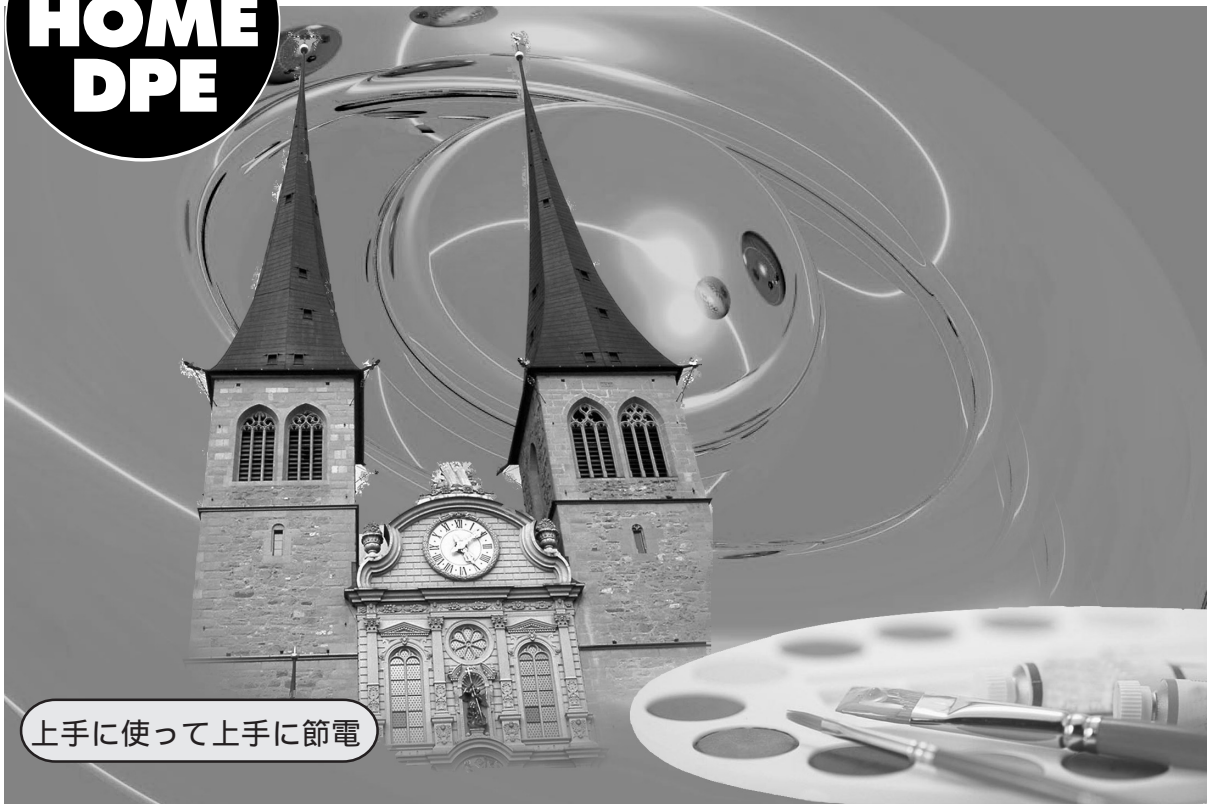
Panasonic

デジタルフォトプリンター
取扱説明書

品番 **NV-AP1-A/-S**

Let's HOME DPE

上手に使って上手に節電

保証書別添付

MultiMediaCard™

このたびはパナソニックデジタルフォトプリンターをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
そのあと保存し、必要なときにお読みください。
保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

VQT8979

もくじ / 付属品

準備

基本機能

マルチ機能

タイトル機能

各種設定

商標について

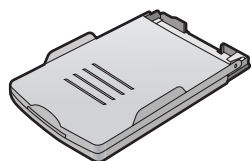
この取扱説明書に記載されている各種名称、会社名、商品名などは各社の登録商標または商標です。

- SD ロゴは商標です。

本書内のイラストについて

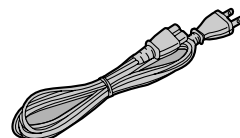
- 本書内の製品姿図・イラストは、実物とは多少異なりますが、ご了承ください。

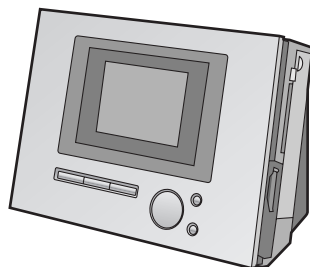
付属品

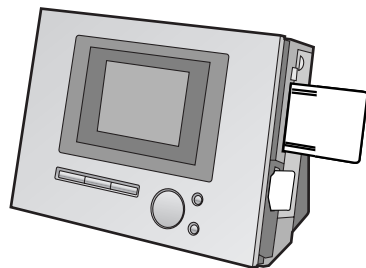
- 包装箱を開けられたら、まず下記の部品が入っているか、□に √ 印などを付け確かめてください。
- 付属品をなくされたなどの場合、サービスルート扱いで用意してますので、ご注文ください。
- この取扱説明書に記載の付属品および別売品の品番は、2000 年 10 月現在のものです。

□**ペーパーカセット**
VXA6867

□**ペーパーガード**
VMP6791

□**電源コード**
VJA0536T

特長

4インチカラー液晶モニター付きデジタルフォトプリンター

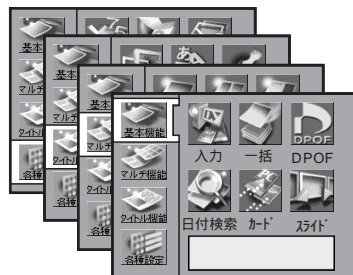
- テレビとの接続が不要です。

SDメモリーカード/マルチメディアカードスロットとPCカードスロット搭載

- 各種画像をカードに記録できます。
- 両方のスロットにそれぞれのカードを入れると、相互の画像のコピーができます。

410dpiの写真レベルの高画質プリント

- さまざまな画像シーンを自然で高画質にプリントします。

Kサイズふちなしオーバーコートプリント

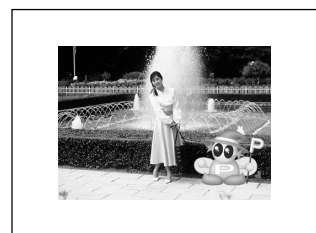
- LサイズだけでなくKサイズの大判プリントもできます。

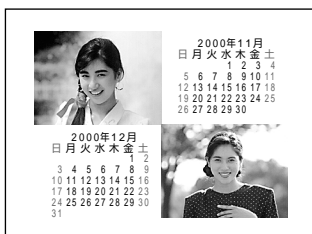
操作簡単なアイコンメニュー

デジカムのフォトショット画像を自動プリント

●デジカムと本機をシステムコードでつなげば、フォトショット画像を自動プリントできます。
（デジカムとは、当社のデジタルビデオカメラのことです）

楽しい機能

スライドショー

ズーム

スタンプ入りプリント

マルチプリント

オリジナルカレンダー

文字入りプリント

イラスト入りプリント

著作権について

あなたが制作した作品や撮影した映像以外からプリントしたものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断では使用できません。

安全上のご注意 （必ずお守りください）

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

	警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
	注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

**■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。
（下記は絵表示の一例です）**

	このような絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。
	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

⚠ 警告

ぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定なところに置かない

禁 止

落下すると、けがや製品の故障につながります。

電源コードやプラグを破損させない

禁 止

無理なねじり、引っ張り、加工、重いものの下敷きなどはコード破損の原因となり、火災・感電につながります。

●破損したときは、使うのをやめ、販売店にご相談ください。

水をかけたり、ぬらしたりしない

水ぬれ禁止

内部に水が入ると火災・感電・故障につながります。

●水が入ったときは、販売店にご相談ください。

⚠ 警告

煙が出ている、異常に熱い・におい・音がするときなどは、使うのをやめ、電源プラグを抜く

電源プラグを抜く

火災・感電につながります。

●販売店にご相談ください。

内部に水や異物などが入ったときやキャビネット（外装ケース）が破損したときは、使うのをやめ、電源プラグを抜く

電源プラグを抜く

火災・感電につながります。

●販売店にご相談ください。

電源プラグは、根元までしっかりと差し込む

接触不良で火災・感電につながります。

●いたんだプラグやゆるんだコンセントは、使わないでください。
●プラグは時々点検してください。

電源プラグのほこりなどは取る

湿気などでショートや絶縁不良となり、火災・感電につながります。

●プラグを抜き、乾いた布でふいてください。
●プラグは時々点検してください。

**指定以外の電源電圧では使わない
また、配線器具の仕様をこえる使いかたをしない**

禁 止

たこ足配線などの場合も、過電流で発熱し、火災・故障につながります。

内部に金属物や燃えやすいものなどを入れない

禁 止

火災・感電・故障につながります。

●乳幼児にご注意ください。

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

ぬれ手禁止

感電につながります。

●必ず、乾いた手で持ってください。

雷が鳴り出したら、プリンターの金属部などや電源プラグにふれない

接触禁止

落雷すると、感電につながります。

分解や改造をしない

分解禁止

火災・感電・故障につながります。

●修理や内部の点検は、販売店にご相談ください。
●お手入れ時で、部品の取り外しや取り付けなどが必要な場合は、説明書の指示に従ってください。

安全上のご注意（つづき）必ずお守りください

⚠ 注意

プリント中はペーパーカセットを抜かない

プリント中はペーパーが左右に３回(４回)移動します。手がふれると、紙で手を損傷するおそれがあります。

- プリントが完了するまで、プリント受け部(ペーパーカセットの上)に手をふれないでください。
- ペーパーカセットを抜いてペーパーカセットそう入部に手を入れないでください。

指定以外の内部に手を入れない

手がはさまれたり、指を損傷させるおそれがあります。

- 乳幼児にご注意ください。

コード類を接続したまま移動させない

コード破損の原因となり、火災・感電・故障のおそれがあります。

- 必ず、接続を外してから移動させてください。

油煙、湯気、湿気、ほこりなどが多いところ、振動が激しいところに置かない

水やほこりが入ったり、振動などで内部部品が損傷すると、火災・感電のおそれがあります。

- １年に一度ぐらいは、販売店に点検をご相談ください。(特に湿度が高くなる梅雨期の前に点検をすると効果的です)
- 費用についても、そのときお確かめください。

風通しの悪いところ、狭いところに置かない

高温になると発熱し、火災・感電のおそれがあります。

- 次のようなところに置かないでください。

・押し入れ、本箱など、風通しの悪いところ。
・じゅうたんやふとんの上。

お手入れの際や長期間使わないときは、安全のため、電源プラグを抜く

誤って内部にふれると、感電するおそれがあります。また、通電状態で放置、保管すると、絶縁劣化、漏電などにより、火災のおそれがあります。(ペーパーカセット、インクカセットも取り出しておいてください)

⚠ 注意

電源コードが無理に曲げられるような設置をしない

電源コードが破損し、火災・感電・故障のおそれがあります。

●後面は、壁から10cm以上離してください。

本機の上に重いものを置いたり、乗ったりしない

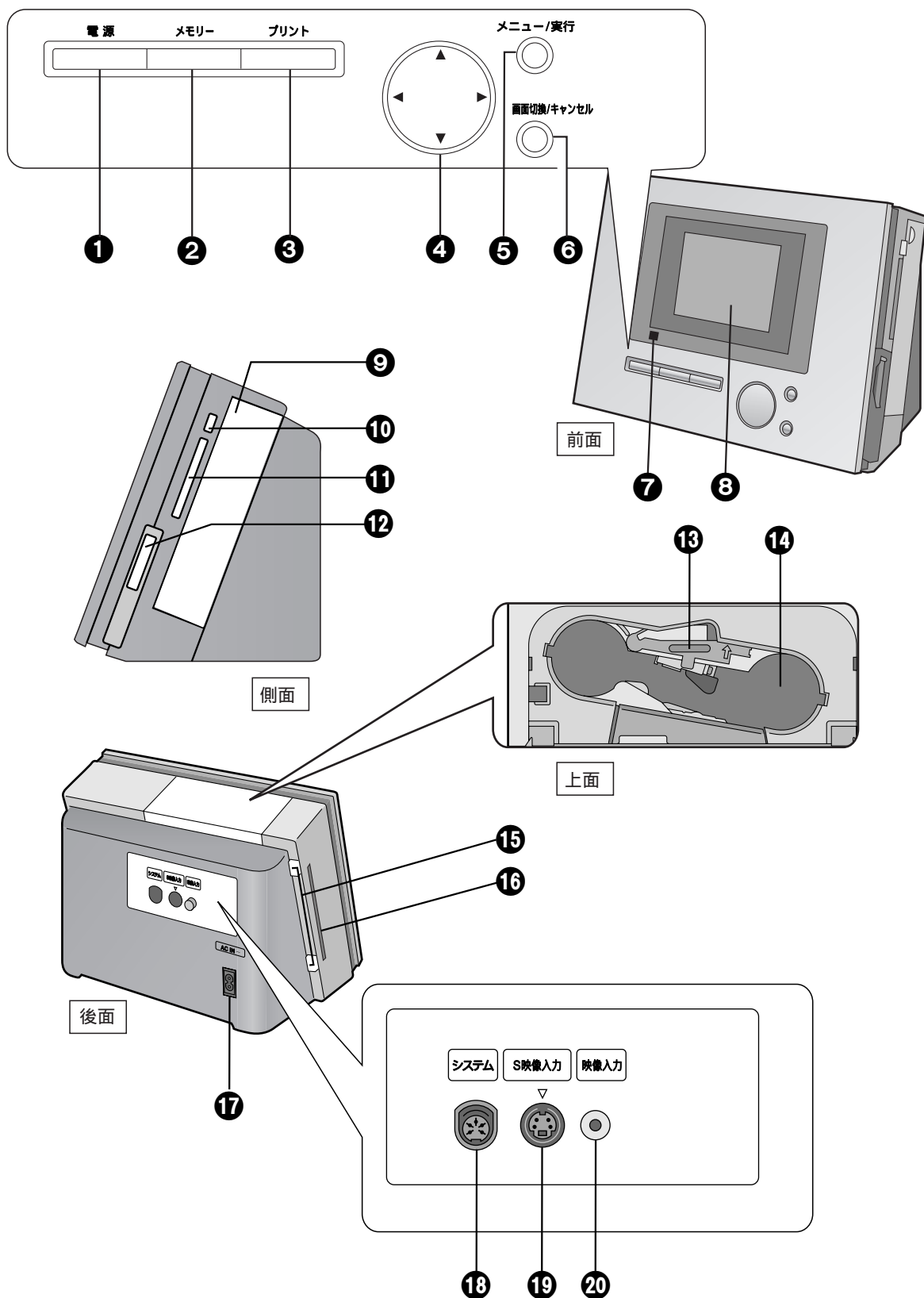
倒れたり落下などをして、けがをするおそれがあります。また、重量でキャビネット（外装ケース）が変形し、内部部品が破損すると、火災・感電・故障のおそれがあります。

電源コードを持って抜かない

コード破損の原因となり、火災・感電のおそれがあります。

●必ず、電源プラグを持ってください。

各部の名前と働き

電源
メモリー
プリント
メニュー/実行
画面切換/キャンセル
前面
側面
上面
システム
S映像入力
映像入力
AC IN
後面

❶ 電源ボタン
本機の電源を入 / 切するときに押します。
電源を入れると、液晶モニターが点灯し、スタンバイランプが消灯します。
電源を切ると、メモリー（記憶）した画像はすべて消去されます。

❷ メモリーボタン
本機の画面に映っている映像をメモリー(記憶)するときなどに押します。
動きの速い映像をメモリーしたときなど、メモリー画像がぶれるときにもう一度押すとぶれ止めになります。

❸ プリントボタン
プリントするときに押します。

❹ ◀▶▲▼（選択）ボタン
メニュー内容を選択するときやカードの画像を選択するときに押します。

❺ メニュー / 実行ボタン
メニュー画面を表示するときに押します。
選択した内容を実行するときに押します。

❻ 画面切換 / キャンセルボタン
画面切換ボタン：
カードに入っている画像の表示を１画面または一覧画面に交互に切り換えます。
一度メモリーした画像をメモリーし直すときに押します。
キャンセルボタン：
プリントを中止するときなどに押します。
メニューから出るときに押します。

❼ スタンバイランプ
電源コードを接続すると、スタンバイランプが点灯し、待機状態になります。

❽ 液晶モニター

❾ ペーパーカセットそう入部
ペーパーカセットを入れるところです。

❿ PC カード取り出しボタン
PC カードを取り出すときに押してください。

⓫ PC カードそう入部
PC カードを入れるところです。

⓬ SD メモリーカード / マルチメディアカードそう入部
SD メモリーカード / マルチメディアカードを入れるところです。

⓭ インクカセット取り出しレバー
インクカセットを取り出すときに手前に引きます。

⓮ インクカセットそう入部
インクカセットを入れるところです。

⓯ ペーパーガード取付け穴
ペーパーガードを取り付けるところです。

⓰ 紙づまりペーパー取り出し口
「ペーパーがつまりました。ペーパーをとりだして[プリント]を押してください」というエラーメッセージが表示されたら、ここからペーパーをとりだしてください。

⓱ 電源ソケット
電源コード（付属）を接続します。

⓲ システム端子
当社のデジタルビデオカメラとシステムコードVW-CA5/VW-CA20(別売)で接続すると、フォトインデックス信号の付いた静止画映像を、自動的にさがしてプリントできます。詳しくは、デジタルビデオカメラの説明書をお読みください。
また、システム端子付きのデジタルビデオカメラやビデオと接続したときにメモリーボタンを押すと静止画になります。

⓳ S映像入力端子
S映像コードで映像機器のS映像出力端子と接続します。映像入力端子より高画質が得られます。**S映像出力のある機器と接続される場合は、この端子の使用をおすすめします。**

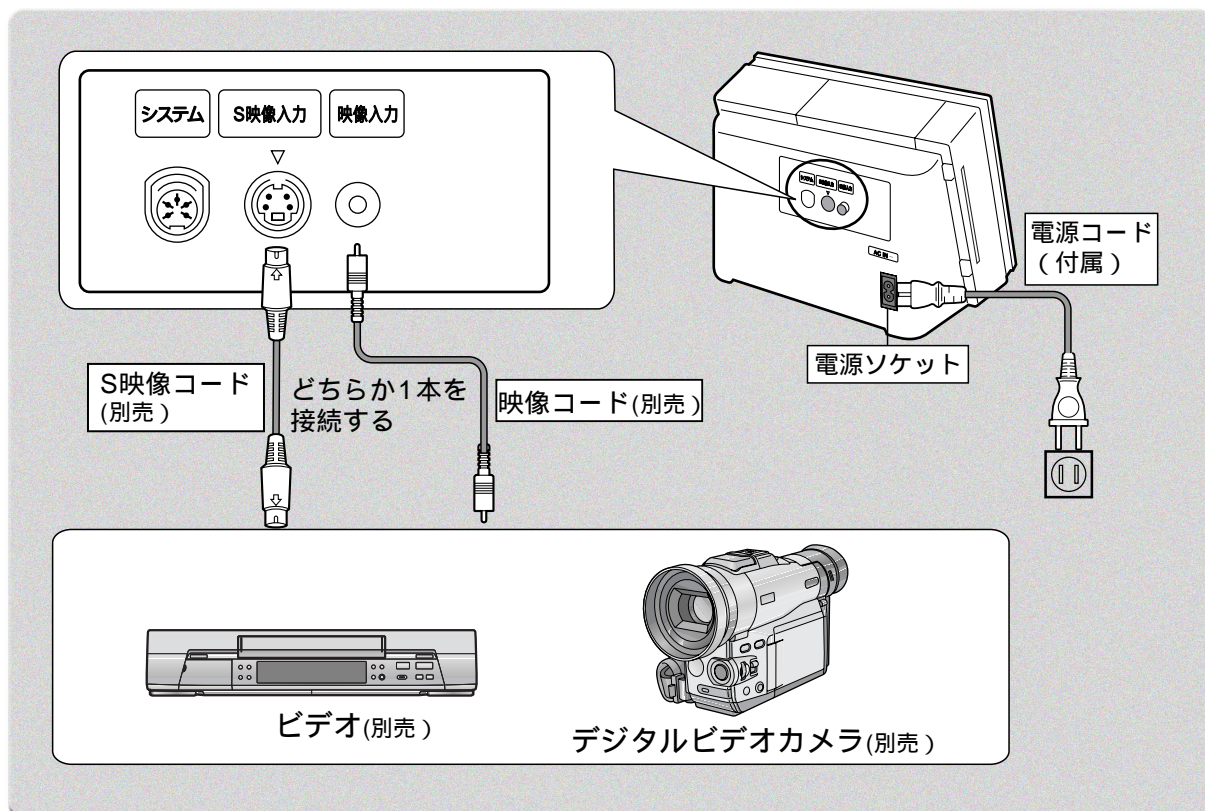
⓴ 映像入力端子
映像コードで映像機器の映像出力端子と接続します。

準備

各部の名前と働き

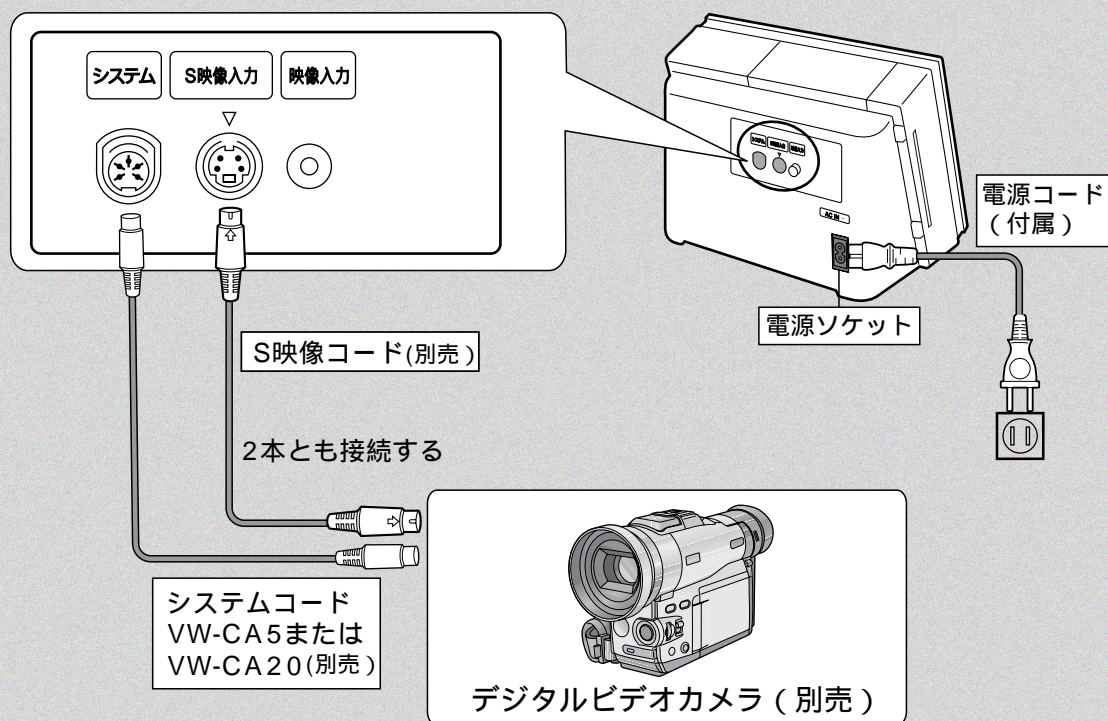
接続

●カード入力の場合は電源コードのみ接続してください。

ビデオまたはビデオカメラと接続

- **よりきれいな画像をプリントするために、S 映像コードの使用をおすすめします。**
- S 映像コードと映像コードを両方接続すると、S 映像コードの映像が優先されます。
- S 映像コードや映像コードは別売です。他の映像機器などに付属しているものを使用することもできます。
- お使いになる映像機器の説明書も、よくお読みください。
- 本機はワイド映像に対応していません。ワイド映像を入力したとき、縦方向に伸びた画像にプリントされます。

■設置時のお願い

本機は熱昇華転写記録方式のため内部の温度が上昇します。できるだけ風通しのよいところで使用してください。また、左右や後の壁から 10cm 以上離して設置してください。
本機の上に物を置かないでください。

自動プリントするための接続

この接続をすると、フォトインデックス信号の付いた静止画像を自動的にさがしてプリントできます。

- **S 映像コードやシステムコードは別売です。**
- **（ミニ）システム端子のついたデジタルビデオカメラが必要です。**

<接続後の操作>

1. 本機の電源を入れ、メニュー画面「基本機能」の「入力」を「ビデオ」にする（P22)

2. デジタルビデオカメラの電源を入れる

3. デジタルビデオカメラ側で自動プリント操作をする

（詳しくはデジタルビデオカメラの説明書をお読みください）

■シンクロ機能

上図の接続時、シンクロ機能が働き、以下のような動作になります。

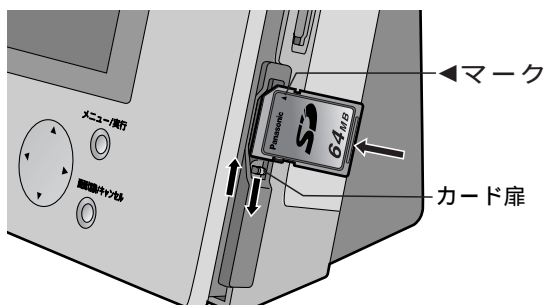
1.本機のメモリーボタンを押す（画像はメモリーされ、ビデオカメラ側は自動的に一時停止する）

2.本機の画面切換ボタンを押す（画像が切り換わり、自動的にビデオカメラの再生が開始される）

- この機能は、テープの再生時のみ働きます。
- システム端子を搭載しているビデオでも同様の接続をすると、シンクロ機能が働きます。
- ビデオ側の一時停止ボタンは、押しても働きません。

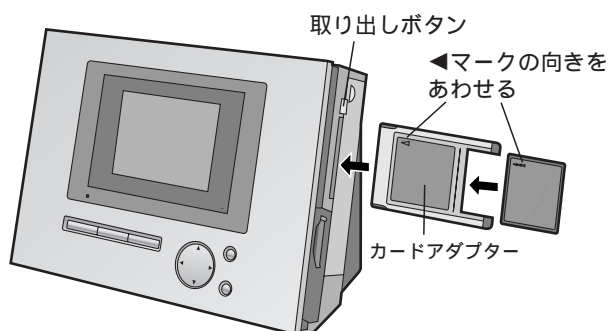
カードを入れる

SD メモリーカード / マルチメディアカードの場合

カード扉を開き、カードを奥までしっかり入れる
扉を閉める

■カードを取り出すときは

1. カード扉を開く
2. カードを押す
3. カードを取り出す
4. カード扉を閉める

PC カードの場合

CF カードなどを PC カードアダプター（別売品または市販品）などにしっかり入れる
さらにカードアダプターを本機に入れる

■ カードアダプターを取り出すときは

1. 取り出しボタンを押す
2. カードアダプターを取り出す

お願い
ヒント

- **カードアクセス中、カードを抜いたり、電源を切らないでください。カードの内容が破壊されたり、本体が正常に動作しなくなることがあります。**
- カードの出し入れは、電源を切った状態で行ってください。
- 対応カード画像形式は JPEG ベースライン方式（JFIF、EXIF、DCF[Design rule for Camera File system]、CIFF、SISRIF）TIFF(Baseline TIFF Rev.6.0 RGB Full Color Images 準拠）です。（一部使用できない機種もあります）

プリントできるペーパーについて

このデジタルフォトプリンターには以下のペーパーが使えます。
ビデオプリントセットは APマークの付いたものをお使いください。(MP OVER COAT マークや MP マークの付いたプリントセットやマークの付いていないプリントセットはご使用になれません)

■ 標準紙：ビデオプリントセット VW-APA50（別売）
（インクカセットとはがきタイプのペーパー 50 枚）
- プリント後、切手をはるとはがきとして使えます。
- プリント前に切手やシールをはったり、ワープロなどで印字しないでください。そったり、切手がはがれたりして、紙詰まりや故障の原因となります。
- プリント前に筆記しないでください。
- プリント面に文字を書くときは、油性ペンを使用してください。この場合プリント面どうしを接触させないでください。
- 裏面には、油性ペン、水性ペン、えんぴつ、油性ボールペンなどが使えます。強い筆圧で書くと、プリント面に記入あとがつきますので、気を付けてください。

■ シール紙：ビデオプリントセット VW-APAS36（別売）
（インクカセットとオーバーコートタイプの全面シール紙 36 枚）
16 分割シール紙：ビデオプリントセット VW-APASD16（別売）
（インクカセットとオーバーコートタイプの 16 分割シール紙 36 枚）
- プリント前にシールをはがさないでください。
  紙詰まりや故障の原因となります。
- プリント後のシールを切り取る場合は、裏面台紙を付けた状態で、市販の「一枚切りカッター」を使用されると便利です。（オルファ社、ライオン社など）
- シールの切れ枠に対して、プリントされた画像の位置が多少ずれることがあります。

■ K サイズふちなしペーパー：ビデオプリントセット VW-APKC36（別売）
（インクカセットとオーバーコートタイプの K サイズのペーパー 36 枚）
- プリント前にミシン目を切り離さないでください。

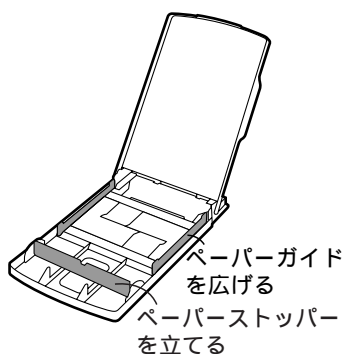
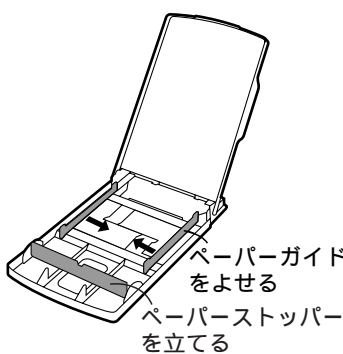
■ L サイズふちなしペーパー：ビデオプリントセット VW-APLC36（別売）
（インクカセットとオーバーコートタイプの L サイズのペーパー 36 枚）
- プリント前にミシン目を切り離さないでください。

お願い
ヒント

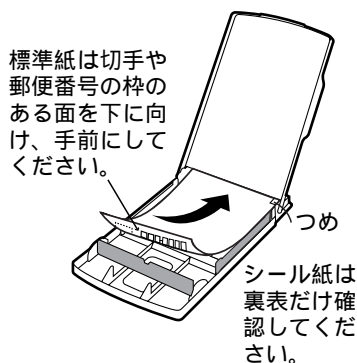
- **必ず同じ箱内のインクカセットとペーパーをセットでお使いください。**

ペーパーを入れる / ペーパーガードを付ける

1 ペーパーのサイズに調整する

ペーパーカセット（付属）のふたを開け、ペーパーガイドやペーパーストッパーを調整する

[標準紙 / シール紙の場合]　[Lサイズふちなしペーパーの場合]　[Kサイズふちなしペーパーの場合]

2 ペーパーをペーパーカセットに入れる

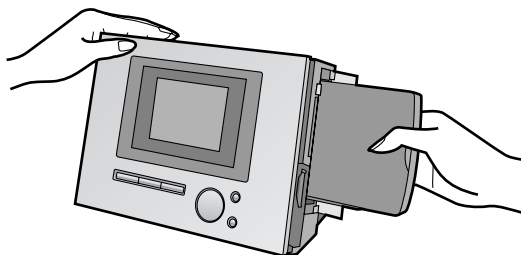
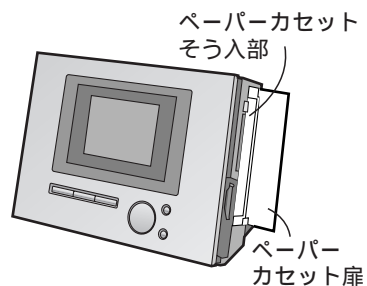
ペーパーの白紙の面（プリント面）を上にして、ペーパーカセットのつめの下に入れる

[標準紙 / シール紙の場合]　[Lサイズふちなしペーパーの場合]　[Kサイズふちなしペーパーの場合]

お願い
ヒント

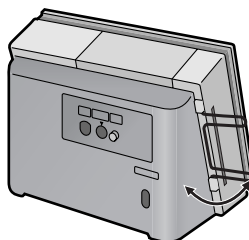
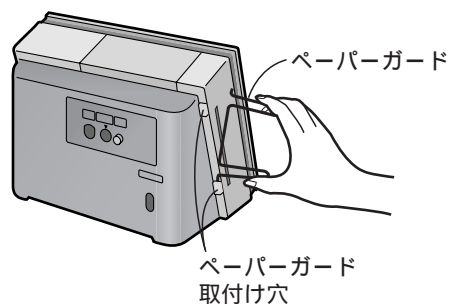
- **標準紙 25 枚、その他は 36 枚まで入ります。**
- **ペーパーを折ったり、曲げたり、裏表を逆にして入れないでください。**
- **プリント中はペーパーカセットを抜かないでください。**
- ペーパーのプリント面（白紙の面）をよごさないでください。
- ペーパーはよくほぐしてからカセットに入れてください。
- 使用後はペーパーカセットを抜き、ペーパーカセット扉を閉めておいてください。

ペーパーカセットを本体に入れる

ペーパーカセット扉を開け、本機を手でおさえながら、ペーパーカセットをペーパーカセットそう入部の奥まで入れる

→

ペーパーガードの取り付けかた

ペーパーガード取付け穴に、付属のペーパーガードを片方ずつ差し込む

→

お願い
ヒント

●本機を使わないときは、ペーパーガードを閉じておいてください。

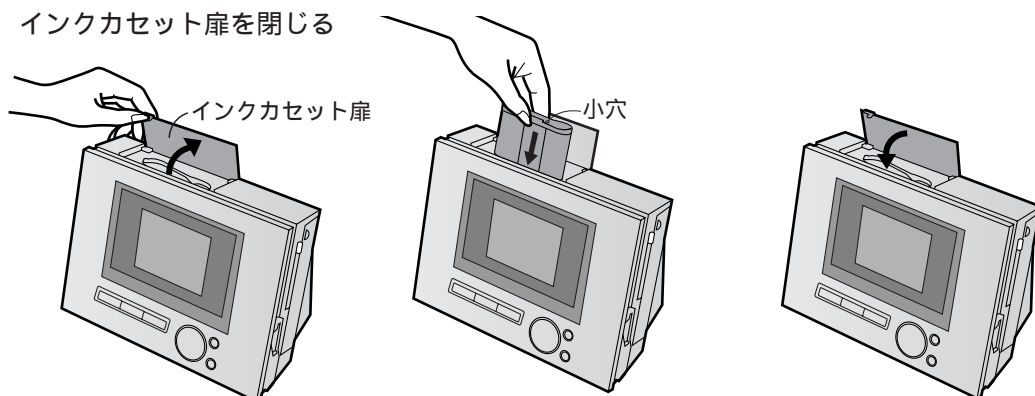
インクカセットを入れる

インクシートのたるみを取る

矢印のついた方の穴を指で押しながら矢印方向に回す

- インクカセットは、ビデオプリントセット（別売）に入っています。15 ページを参照してください。

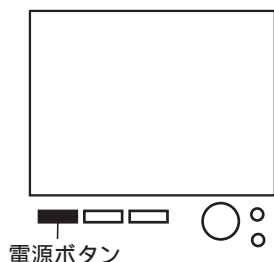
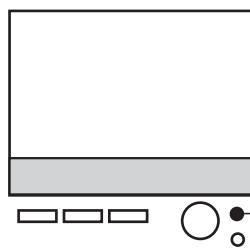
2 インクカセットを入れる

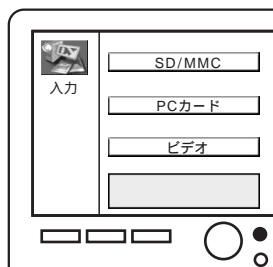
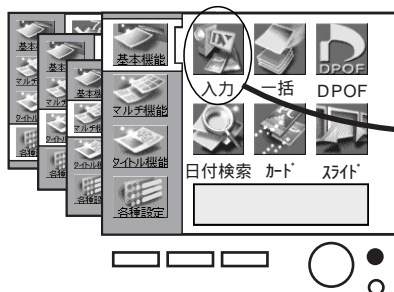
インクカセット扉を開け、小穴のある方を上にしてインクカセットそう入部の奥まで押し込む
インクカセット扉を閉じる

インクカセット扉

お願い
ヒント

- **インクカセットのインクシートにふれたり、引き出したりしないでください。**
- **インクカセット扉は閉じてお使いください。**
- インクカセットにはってあるラベルをはがさないでください。
- インクカセットのインクシートを使い切ったときは新しいものを使用してください。使用済みのインクカセットは再使用できません。

画像準備からプリントまでについて

1.プリントする画像を準備する

2.電源ボタンを押し、メニューボタンを押す

●メニューボタンを押すと、メニュー画面になります。

3.お好みのメニューを選ぶ

4.画像を選び、プリントする

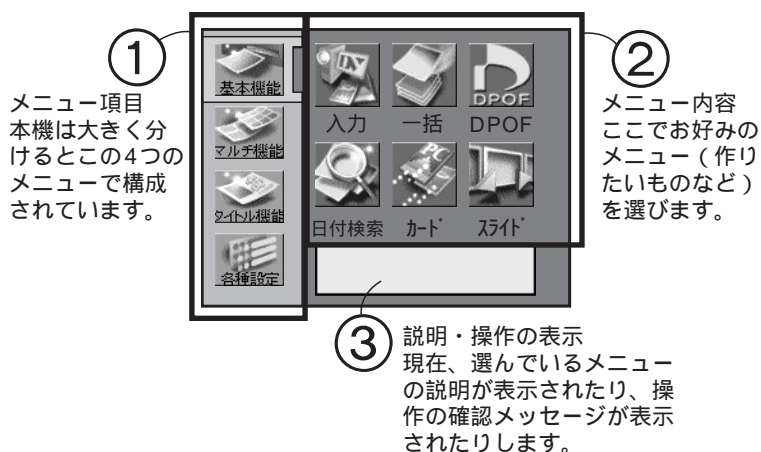
メニュー画面について

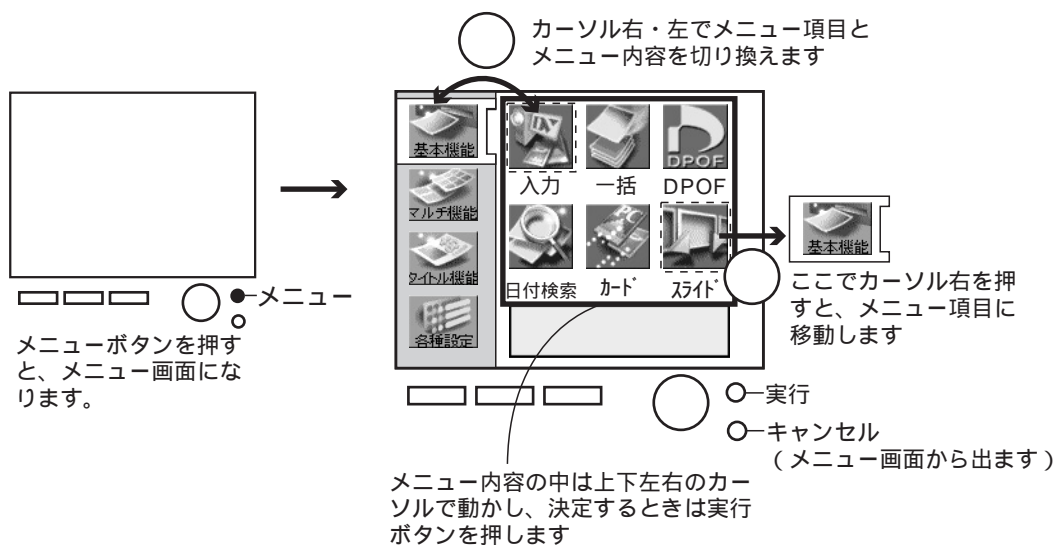
メニュー画面の構成について

メニュー画面は以下のように構成されています。

①
メニュー項目
本機は大きく分けるとこの4つのメニューで構成されています。

②
メニュー内容
ここでお好みのメニュー（作りたいものなど）を選びます。

③
説明・操作の表示
現在、選んでいるメニューの説明が表示されたり、操作の確認メッセージが表示されたりします。

メニュー画面の操作方法ついて

メニュー画面は以下のように操作します。

メニュー内容の説明

メニューには以下のものがあります。

基本機能

入力

入力方法を切り換えます。（P22）

一括

カードの画像の一括プリントやインデックスを作ります。（P26）

DPOF

DPOF設定した内容でプリントします。（P27）

日付検索

カード内の日付情報で画像を検索します。(P28)

カード

カード内のデータやビデオ入力の画像を記録したり、削除などします。（P29～32）

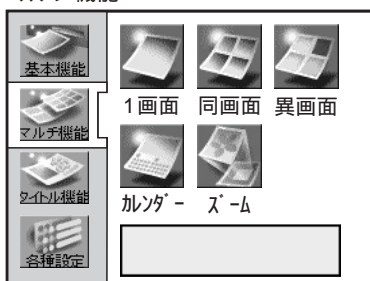
スライド

カード内の指定した画像を連続させて表示します。（P33）

マルチ機能

1画面

マルチ機能を解除します。（P35）

同画面

同じ画像を分割して1枚にプリントします。（P34）

異画面

複数の画像を1枚にしてプリントします。（P36）

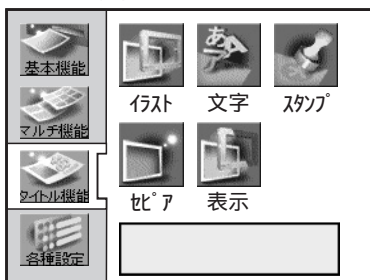
カレンダー

オリジナルのカレンダーを作ります。（P38）

ズーム

画像の一部にズームをかけてプリントします。（P40）

タイトル機能

イラスト

画像にイラストを入れてプリントします。（P42）

文字

画像に文字を入れてプリントします。（P44）

スタンプ

画像にスタンプを入れてプリントします。（P46）

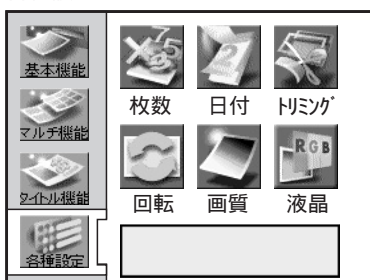
セピア

画像をセピア調の色にしてプリントします。（P47）

表示

作成したタイトルを、表示する/表示しない/クリアするにします。（P43）

各種設定

枚数

プリントする枚数を設定します。（P48）

日付

日付プリントやカレンダーの日付の色を変更します。（P48）

トリミング

印刷領域いっぱいに収まるように引きのばしてプリントします。（P49）

回転

画像を180度回転させてプリントします。（P50）

画質

プリント画質を調整します。（P51）

液晶

液晶モニターを調整します。また、スクリーンセーバーを設定します。（P51）

まずプリントしてみよう！

準 備

- カードの画像をプリントする場合は､カードを本機に入れてください。
- テープの映像をプリントする場合は、接続を確認してください。(P12)
- ペーパーやペーパーカセット､インクカセットが入っていることを確認してください。(P16～18)
- 電源を入れてください。

1 入力方法を選ぶ

メニュー画面「基本機能」の「入力」を選ぶ
「SD/MMC」「PC カード」「ビデオ」の中から選ぶ

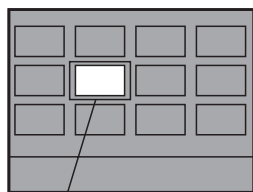
→

SDメモリーカードまたはマルチメディアカードの画像を入力する場合
PCカードの画像を入力する場合
テープの映像を入力する場合

2 画像を選ぶ

ビデオ入力の場合は、右ページ上の手順へ進んでください。

一覧表示で青色の枠をプリントしたい画像にあわせる

[一覧表示]

[1 画面表示]

- 画面切換ボタンを押すと、1画面表示に切り換わります。
- 画面切換ボタンを押すと、一覧表示に切り換わります。

イラスト（P42)、文字(P44)、スタンプ(P46)を入れてプリントする場合は、画像を選んだ後メニューボタンを押して各メニューを選んでください。(各ページ参照)

お願い
ヒント

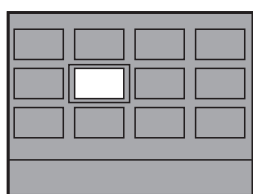
- カードによっては､画像の表示が不安定になる場合があります。画像が記録されているにもかかわらず､「この画像は表示できません」または「このカードは使用できません」と表示された場合や「×」表示が出た場合は、電源を切ってカードを取り出し、入れ直してください。
- カードの画像の周囲に白い帯が出る場合がありますが、プリント画には影響はありません。

「ビデオ」入力の場合（入力方法を「ビデオ」にしてください）

画面を見ながら、プリントしたい場面でメモリーボタンを押す
静止画で画像を確認後、プリントボタンを押す

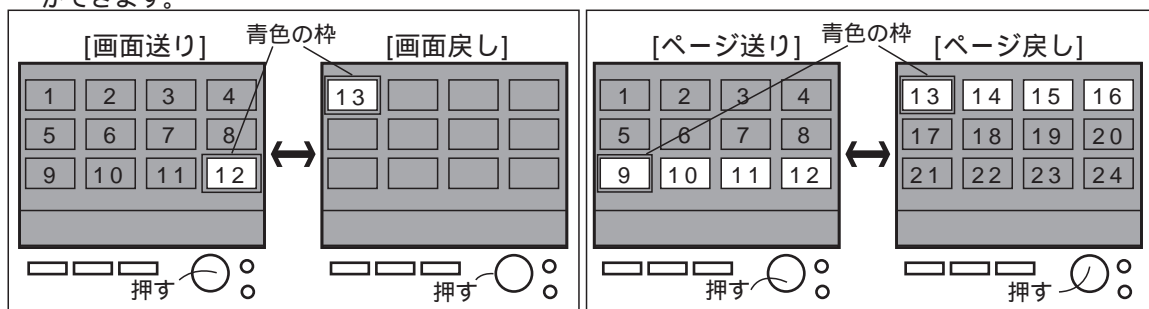
- メモリーをやりなおすときは、画面切換ボタンを押してください。その後再度メモリーボタンを押すと新しい映像がメモリーされます。
- メモリーした画像がぶれていた場合、再度メモリーボタンを押してください。ぶれが軽減されます。(P24)

3 プリントする

プリントボタンを押す

- プリントが始まります。

- 「ー」表示がすべて「★」表示に変わり、消えればプリント完了です。

画面を送る / 戻すには

- カードに13枚以上の画像を記録しているとき、以下のようにすると画面を送ったり戻したりすることができます。

- 画面右下に青色の枠をあわせてください。
- 画面左上に青色の枠をあわせてください。
- 最下段のどれかに青色の枠をあわせてください。
- 最上段のどれかに青色の枠をあわせてください。

お願い
ヒント

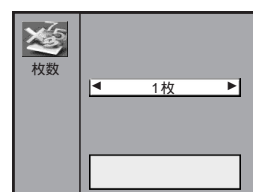
- **プリント中、ペーパーが動いているときにペーパーを引っ張らないでください。また、ペーパーカセットを抜いたり、インクカセットを取り出さないでください。**
- 万一、プリント中にペーパーカセットを抜くと、プリント受け部でペーパーが詰まり、引っ張ってもぬけません。ペーパーカセットを入れると排出されます。
- 本機のプリント動作中は、複数枚プリントを中止するときの画面切換/キャンセルボタン以外は働きません。
- プリント中、少し音がしますが故障ではありません。

まずプリントしてみよう！（つづき）

同じ画像を再度プリントするときは

- カードの場合、プリント終了後に一覧表示で青色の枠が出たら、もう一度プリントボタンを押してください。ビデオ入力の場合は、プリント終了後に画面切換ボタンを押し、再度メモリー画を表示させてプリントボタンを押してください。
- カードの場合で、再度プリントする前に違う種類のインクカセットに取り換えたときは、画像を選びなおしてください。

同じ画像を複数枚プリントするときは

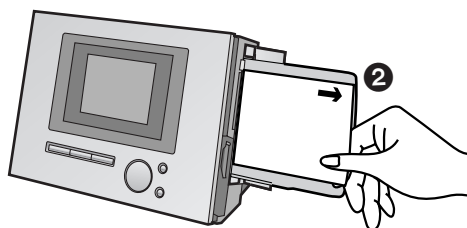
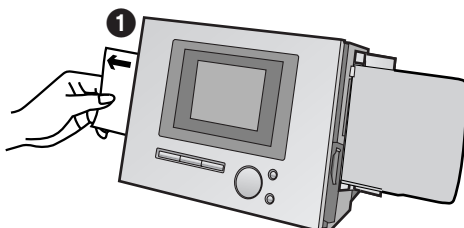
- メニュー「各種設定」の「枚数」でプリント枚数を設定してください。10 枚まで同じ画像を連続プリントできます。
- 画面の左下に残りの枚数が表示されますが、プリント中のものを含めた枚数が表示されます。

ビデオ入力画のぶれを止めるには

- 動きのある映像をメモリーするとメモリー画面がぶれることがあります。このときにもう一度メモリーボタンを押すとぶれが軽減されます。画面に「ぶれ止め」表示が出ます。

お願い ヒント

- 2枚以上の連続プリント、または低温や高温時でのプリントは多少時間がかかることがあります。
- プリント中、インクやペーパーがなくなり入れ換えたとき、再度プリントボタンを押す必要はありません。
- 使い切ったインクカセットが入っている状態で電源を入れると、起動画面がでるまでしばらく時間がかかり、その間電源を切ろうとしてもすぐに切れない場合があります。（起動画面がでて、表示が消えると電源を切ることができます）

紙詰まりしたときは

- **画面に「ペーパーがつまりました　ペーパーをとりだして[プリント]を押してください」というエラーメッセージが表示されます。左側面❶または右側面❷よりペーパーを取り除き、インクカセットを取り出し、本体内にペーパーがないことを確認した後インクカセットを戻します。その後プリントボタンを押してください。エラーメッセージが消え、続けてプリントされます。**
- 取り除けないときは一度電源を切り、再び電源を入れて、❶❷のいずれかからペーパーを取り除いてください。
- エラーメッセージは出ていないのにプリント中のペーパーが動かなくなった場合、ペーパーを抜き取らずにしばらくお待ちください。

お願い
ヒント

- **紙詰まりの原因となりますので、プリント受け部にプリント済みのペーパーを11枚以上ためないようにしてください。**

一括プリントする/インデックスにする

カード入力のみ

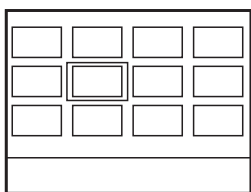
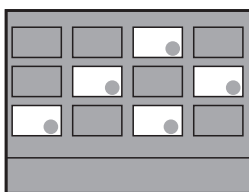
カードから選んだ複数の画像を自動的にプリントすることができます。また、カードに入っている画像を25コマの索引一覧（インデックス）にしてプリントすることもできます。

準備

●入力方法を選んでください。（P22・手順1）

1 画像を選ぶ

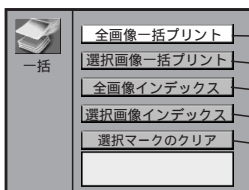
すべての画像を選ぶ場合は手順1をとばし、2へ進んでください。

画像を選び、メモリーボタンでマーク（●印）をつける

●選んだ画像の右下に●印（赤）が表示されます。

選択画像を解除する場合
画像を選び、メモリーボタンを押す
●印が消えます。

2 一括プリントかインデックスか選ぶ

メニュー画面「基本機能」の「一括」を選ぶ
使いたいメニューを1つ選ぶ

- 全画像一括プリント — すべての画像を一括でプリントする
- 選択画像一括プリント — 選んだ画像を一括でプリントする
- 全画像インデックス — すべての画像をインデックスにする
- 選択画像インデックス — 選んだ画像をインデックスにする
- 選択マークのクリア — 選んだ画像を一括で選択解除する

①選ぶ　②実行　キャンセル（操作中止）

●実行ボタンを押すと、プリントが始まります。

お願い　ヒント

●画像を選んだ順番にプリントされます。
●「選択画像一括プリント」の場合、プリントが終了するとマーク（●印）が解除されます。「選択画像インデックス」の場合はプリント後もマークは解除されません。
●メモリーした後に電源を切るとメモリーは解除されます。
●日付プリント「日付をつける」に設定（P48）すると、インデックスの各画像に日付が入ります。ただし、液晶モニターでは確認できません。

DPOF設定されたカードでプリントする

カード入力のみ

準備

デジタルビデオカメラやデジタルスチルカメラなどでプリントしたい画像や枚数などをDPOF設定したカードを入れると、自動的にその内容でプリントすることができます。

●入力方法を選んでください。（P22・手順1）

1 プリントする

メニュー画面「基本機能」の「DPOF」を選ぶ
「プリント開始」を選ぶ

DPOFについて

DPOF: Digital（デジタル） Print（プリント） Order（オーダー） Format（フォーマット）の略です。DPOF対応のシステムで活用できるようにデジタルビデオカメラやデジタルスチルカメラ側で､カードのメモリー画像にプリント情報などを付加できるようにしたものです。

お願い
ヒント

- **本機でDPOF設定はできません。**
- 設定した内容は、設定した機器で確認をしてください。
- メニュー「各種設定」の「枚数」でプリント枚数を設定しても、DPOF設定された枚数しかプリントされません。
- DPOF設定で100枚以上設定しても最大99枚しかプリントできません。
- DPOF対応の機器側で日付設定していないカードからは、一括プリントしても日付を入れることはできません。

日付検索をしてプリントする

カード入力のみ

デジタルビデオカメラやデジタルスチルカメラで記録したカード内の画像は日付情報が記録されています。この日付情報を利用して指定期間内に撮影した画像だけをプリントすることができます。

準備

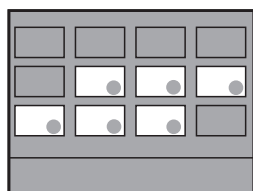
●入力方法を選んでください。（P22・手順1）

1 検索したい期間を指定する

メニュー画面「基本機能」の「日付検索」を選ぶ
検索したい期間（検索開始日 / 検索終了日）を指定する

●左図は2000年10月1日から10月31日までを指定した場合です。
●年号は、西暦1980年から2040年まで選べます。

2 検索された画像をプリントする

検索された画像（●印）を確認し、プリントボタンを押す

プリント
メニュー（メニュー画面になる）

検索画像を解除する場合
画像を選び、メモリーボタンを押す
●印が消えます。

お願い ヒント

●年号は西暦で指定してください。
●期間を指定しても画像がない場合は、検索終了後「画像が見つかりませんでした」と表示されます。
●検索された画像を一括プリントする場合は、メニュー画面に戻り、基本機能「一括」の「選択画像一括プリント」を選んでください。（P26）
●検索された画像をスライドショーにして見ることもできます。（P33）

カードの画像をコピー／削除する

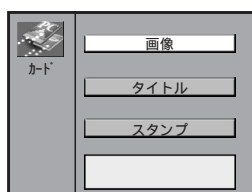
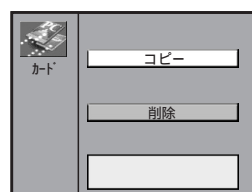
ＳＤメモリーカード/マルチメディアカードとＰＣカードの相互で画像をコピーしたり削除したりすることができます。

●コピー、または削除したい画像の入っているカードを入力方法で選んでください。（P22・手順 1）

1 「コピー」または「削除」を選ぶ

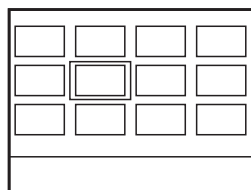
メニュー画面「基本機能」の「カード」を選ぶ
「画像」を選び、「コピー」または「削除」を選ぶ

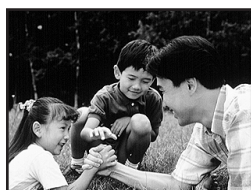
①選ぶ ②実行

→

実行

→

2 画像を選び、コピーまたは削除する

画像を選ぶ
画面を確認し、コピーまたは削除する

①選ぶ ②実行
キャンセル（操作中止）

→

実行
キャンセル（画像を選びなおす）

お願い
ヒント

●**一度削除した画像は復帰できません。**
●一度に複数枚の画像を選ぶことはできません。
●イラストや文字も同時にコピー、または削除されます。

タイトルをカードに記録する

本機はタイトル機能（イラスト、文字、スタンプ）を使ってお好みのタイトルを作成することができます。（P42～46）
作成したタイトルは、カードに記録できます。
●作成したタイトルを表示させておいてください。（P42～46）

1 どのカードに記録するか選ぶ

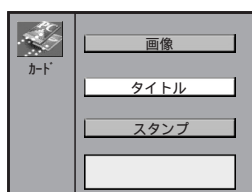
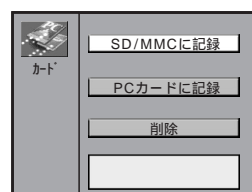
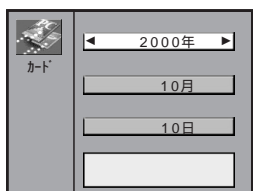
メニュー画面「基本機能」の「カード」を選ぶ
「タイトル」を選び、「SD/MMCに記録」または「PCカードに記録」を選ぶ

→

→

2 記録する

画像に作成日を入れ、記録する

→

お願い
ヒント

●カードに記録したタイトルは、当社製のタイトル機能のあるビデオカメラで使うことができます。（ただし、スタンプを使った場合は使用できない機種があります）
●カードに記録できるのはタイトルのみです。画像とタイトルを組み合わせた映像を記録することはできません。

カードからタイトルを削除する

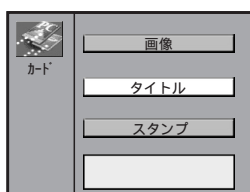
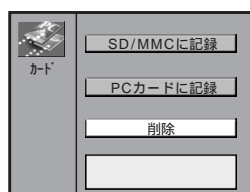
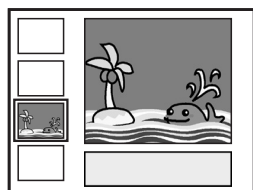
カードに記録したタイトルを削除することができます。

「削除」を選ぶ

メニュー画面「基本機能」の「カード」を選ぶ
「タイトル」を選び、「削除」を選ぶ

2 削除する

画像を選び、削除する

お願い
ヒント

- **一度削除した画像は復帰できません。**
- 別売のタイトル入りマルチメディアカードに入っているタイトルは、削除できません。
- カードに記録されているスタンプを削除するときは、手順１で「基本機能」の「カード」を選んだ後、「スタンプ」を選んでください。

ビデオ入力の画像をカードに記録する

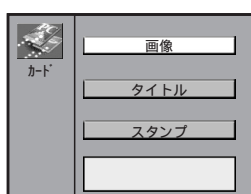
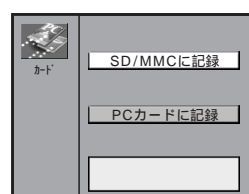
ビデオ入力のみ 映像またはS映像入力端子からの画像を静止画でカードに記録することができます。

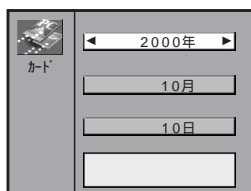
●入力方法で「ビデオ」を選んでください。（P22・手順 1）

1 どのカードに記録するか選ぶ

メニュー画面「基本機能」の「カード」を選ぶ
「画像」を選び、「SD/MMC に記録」または「PC カードに記録」を選ぶ

→

→

2 記録する

画像に作成日を入れ、記録したい場面でメモリーボタンを押す
静止画の画像を確認し、記録する

②実行
左右：数値の変更①
上下：カーソル移動

→

①メモリー
②実行
画面切換/キャンセル

●メモリーをやりなおすときは画面切換ボタンを押してください。

操作を中止する場合
動画の状態でキャンセルボタンを押す

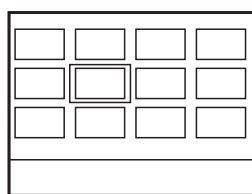
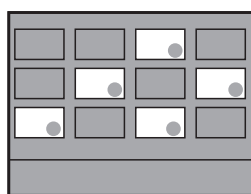
スライドショーを見る

カード入力のみ　カード内の指定した画像を自動的に連続させて見ることができます。

●DPOF 設定した画像を見る場合、DPOF 設定のあるカードを入れてください。
●入力方法を選んでください。（P22・手順 1）

1 画像を選ぶ

すべての画像または DPOF 設定の画像を見る場合は手順1をとばし2へ進んでください。

画像を選び、メモリーボタンでマーク（●印）をつける

●選んだ画像の右下に●印（赤）が表示されます。

選択画像を解除する場合
画像を選び、メモリーボタンを押す
●印が消えます。

2 スライドショーを見る

メニュー画面「基本機能」の「スライド」を選ぶ
「全画像」「選択画像」「DPOF」の中から選ぶ

●終了するときは、キャンセルボタンを押してください。

お願い
ヒント

●画像サイズによっては、出画に数十秒かかるものもあります。
●スライドショー中に、カードを抜かないでください。

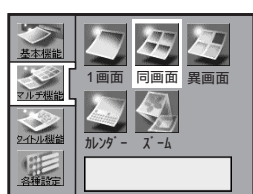
同じ画像をマルチ画面でプリントする
（同画面マルチ）

画面を 2、4、9、16 に分割して、どの画面にも同じ画像を映し出してプリントすることができます。

●入力方法を選んでください。（P22・手順 1）

1 画面数を選ぶ

メニュー画面「マルチ機能」の「同画面」を選ぶ
画面数を「2 画面」「4 画面」「9 画面」「16 画面」の中から選ぶ

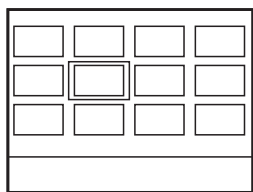
→

①選ぶ ②実行

2 画像を選び、プリントする

ビデオ入力の場合は、右ページ上の手順へ進んでください。

画像を選び、画面切換ボタンを押す
画像を確認後、プリントボタンを押す

→

①選ぶ ②画面切換

プリント

メニュー（メニュー画面になる）

お願い
ヒント

●カード入力の場合、画像を一度に複数枚選んで、一括プリントすることもできます。（P26）
●カード入力の場合、日付プリント「日付をつける」に設定（P48)すると、同画面の各画像に日付が入ります。ただし、液晶モニターでは確認できません。
●16画面分割シール紙用のインクカセットを入れると、自動的に画面は16に分割されます。インクカセットを抜いても自動的に1画面に戻りません。

ビデオ入力の場合

画面を見ながら、プリントしたい場面でメモリーボタンを押す

静止画で画像を確認後、プリントボタンを押す

- メモリーをやりなおすときは、画面切換ボタンを押してください。その後再度メモリーボタンを押すと新しい映像がメモリーされます。

マルチ画面から 1 画面にもどす

- マルチ機能（同画面・異画面・カレンダー・ズーム）では画面を分割したり、クローズアップさせたりします。これらの機能を解除するには、「1 画面」を選んでください。

メニュー画面「マルチ機能」の「1 画面」を選ぶ

異なった画像をマルチ画面でプリントする
（異画面マルチ）

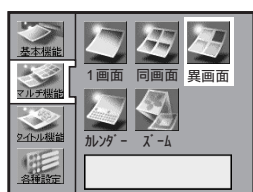
画面を 2、4、9、16 に分割して、異なった画像を各画面に映し出してプリントすることができます。

●入力方法を選んでください。（P22・手順 1）

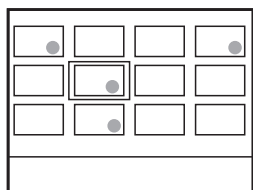
1 画面数を選ぶ

メニュー画面「マルチ機能」の「異画面」を選ぶ
画面数を「2 画面」「4 画面」「9 画面」「16 画面」の中から選ぶ

→

②実行
①選ぶ

2 画像を選ぶ

ビデオ入力の場合は、右ページ上の手順へ進んでください。

画像を選び、メモリーボタンでマーク（●印）をつける（画面数分繰り返す）
画面切換ボタンを押す

②メモリー ①選ぶ ③画面切換

●一覧表示になっていない場合は、画面切換ボタンを押してください。
●●印のついた画像にカーソルをあわせて再度メモリーボタンを押すと、メモリーが解除されます。
●画像は選んだ順に、左上から配置されます。（2 画面のときは右側から）
●選びなおした画像は、最後に配置されます。

一度にたくさんの画像を選び、複数枚の異画面マルチプリントを一括プリントするときは

1. 画面数を選ぶ（上記手順 1 参照）
2. 必要な画像をすべて選び、メニューボタンを押してメニューに入る
3. メニュー画面の「基本機能」の「一括」を選び、「選択画像一括プリント」を選ぶ

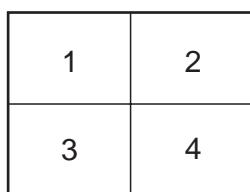
●例） 画面数「4 画面」を選び、画像を 8 枚選んだ場合は、1 枚目に 1 ～ 4 番目に選んだ画像が、2 枚目に 5 ～ 8 番目に選んだ画像がプリントされます。

ビデオ入力の場合

画面を見ながら、プリントしたい場面でメモリーボタンを押す
画面数分くりかえし、画面を確認し、プリントボタンを押す

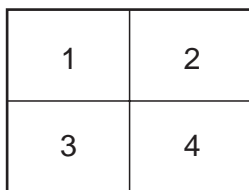
- 画像をメモリーした後、メモリー画の状態にして、カーソル上を押すと、押すごとにメモリーされた画像が１コマずつ消去されます。

3 プリントする

画面を確認し、プリントボタンを押す

- 画像をメモリー後、カーソル上を押すと、押すごとにメモリーされた画像が１コマずつ消去されます。

マルチ画面で画像を選び、プリントする場合

手順１の後、マルチ画面でカーソル左右を押して画像を選び、メモリーボタンを押す（画面数分繰り返す）
画面を確認し、プリントボタンを押す

- マルチ画面になっていない場合は、画面切換ボタンを押してください。

お願い
ヒント

- ビデオ入力の映像や各種カードの画像を組み合わせて作ることはできません。
- カード入力の場合、プリント終了後は選んだ画像が解除されます。
- カード入力で、画像を選んだ後インクカセットの種類を変えた場合、画像を選びなおしてください。
- カード入力の場合、日付プリント「日付をつける」に設定（P48）すると、異画面の各画像に日付が入ります。ただし、液晶モニターでは確認できません。
- 16画面分割シール紙用のインクカセットを入れると、自動的に画面は16に分割されます。インクカセットを抜いても自動的に１画面に戻りません。

画像が入ったカレンダーを作る

画像を入れて１ヵ月、２ヵ月、１２ヵ月のオリジナルカレンダーを作ることができます。

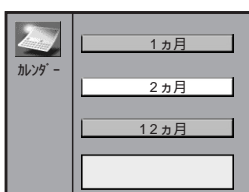
準備

●入力方法を選んでください。（P22・手順１）

1 カレンダーのタイプと開始年月を決める

メニュー画面「マルチ機能」の「カレンダー」を選ぶ
月数を「1ヵ月」「2ヵ月」「12ヵ月」の中から選び、カレンダーの開始年月を指定する

→

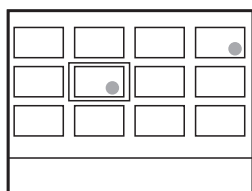
→

②実行
左右：数値の変更 ①
上下：カーソル移動

2 画像を選び、プリントする

ビデオ入力の場合は、右ページ上の手順へ進んでください。

画像を選び、メモリーボタンを押し、画面切換ボタンを押す
画像を確認後、プリントボタンを押す

②メモリー ①選ぶ ③画面切換

→

プリント メニュー（メニュー画面になる）

●「2ヵ月」タイプの場合、画像を続けて２つ選んでください。画像を入れる位置を変えることはできません。
●一覧画面になっていない場合は、画面切換ボタンを押してください。
●画像をメモリー後、カーソル上を押すと、押すごとにメモリーされた画像が１コマずつ消去されます。

マルチ画面で画像を選び、プリントする場合

②メモリー ①選ぶ

→

プリント メニュー（メニュー画面になる）

手順１の後、マルチ画面でカーソル左右を押して画像を選び、メモリーボタンを押す
２つめの画像を選んだ後、確認し、プリントボタンを押す

●マルチ画面になっていない場合は、画面切換ボタンを押してください。

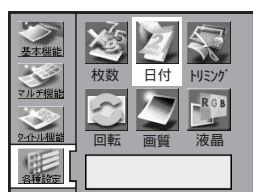
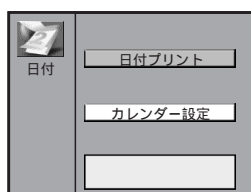
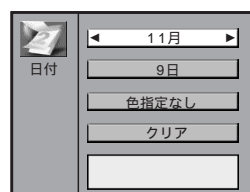
ビデオ入力の場合

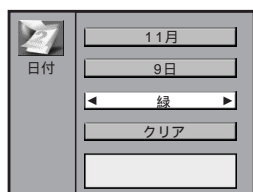
画面を見ながら、プリントしたい場面でメモリーボタンを押す
(「2ヵ月」タイプの場合はもう一度繰り返す) プリントボタンを押す

- 「1ヵ月」「12ヵ月」タイプの場合、メモリーをやりなおすときは、画面切換ボタンを押してください。その後再度メモリーボタンを押すと新しい映像がメモリーされます。
- 「2ヵ月」タイプの場合、画像をメモリーした後、メモリー画の状態でカーソル上を押すと、1コマずつ画像が消去されます。

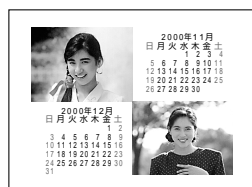
①メモリー ②プリント 画面切換

祝日や特別な日の色を変えるには

メニュー画面「各種設定」の「日付」、「カレンダー設定」を選ぶ
色を変える日付を入れ、色を選ぶ

①選ぶ ②実行

実行

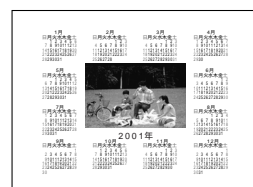
- 「クリア」を選ぶと、すべての日付の色を「指定なし」にします。

左右:色変更① ②実行

設定後、左ページの手順でプリントする

- 年、月、曜日表示は、色の指定ができません。

1ヵ月カレンダー

2ヵ月カレンダー

12ヵ月カレンダー

お願い ヒント

- 液晶モニター上の文字がつぶれる場合がありますが、プリント画に影響はありません。
- ビデオ入力の映像や各種カードの画像を組み合わせて作ることはできません。
- カード入力で、画像を選んだ後インクカセットの種類を変えた場合、画像を選びなおしてください。
- 「カレンダー設定」で設定した色は、電源を切った後もメモリーされています。
- 法律の改正などで、祝日が変わる場合があります。
- 16画面分割シール紙用のインクカセットを入れると、自動的に同画面の16分割になります。インクカセットを抜いても自動的にカレンダーにもどりません。
- カード入力の場合、プリント終了後は選んだ画像が解除されます。

画像の一部を拡大してプリントする

（ズーム）

カード入力のみ

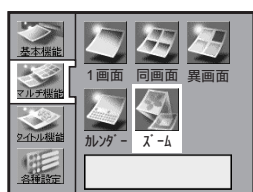
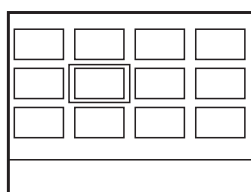
カードの画像の一部にズームをかけてプリントすることができます。

準備

●入力方法を選んでください。（P22・手順 1）

1 画像を選ぶ

メニュー画面「マルチ機能」の「ズーム」を選ぶ
画像を選び、メモリーボタンを押す

→

②メモリー ①選ぶ 画面切換

●一覧画面になっていない場合は、画面切換ボタンを押してください。

2 ズームをかける位置へカーソルを動かす

メモリーボタンを押し、ズームをかける部分へ枠をカーソルで移動させる

③実行
①メモリー
②カーソル

上下左右：ズームをかける位置に枠を移動

ズーム範囲と縦・横プリントを決める

カーソル上下で枠の大きさを調整し、ズームをかける部分を囲む
カーソル左右で縦プリントまたは横プリントを選ぶ

①メモリー
②カーソル
③実行

上下：ズームのサイズ
左右：回転

●実行ボタンを押した後、メモリーボタンを押すと、手順2にもどります。
●枠の向きが縦プリントと横プリントを示します。

縦プリント
横プリント

プリントする

プリントボタンを押す

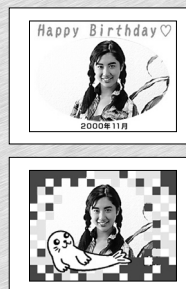
●ズームされた画像はプリントボタンを押した後、画面に表示されます。

お願い
ヒント

●ズームの最大サイズは赤枠で表示されます。（ズーム倍率は最大 3 倍です）
●ズーム範囲を決めた後にインクカセットの種類を変えた場合、もう一度ズーム範囲を決めなおしてください。
●ズームをかけると、画質が悪くなる場合があります。
●16画面分割シール紙用のインクカセットを入れると、自動的に同画面の16分割になります。インクカセットを抜いても自動的にズームに戻りません。

イラストを入れてプリントする

本機に内蔵されているイラストやカード内のイラストを画像に入れてプリントすることができます。

- 入力方法を選んでください。（P22・手順1）
- **カード入力の場合はプリントしたい画像を選び、1画面表示にしてください。****（P22・手順2）**

1 イラストを選ぶ

メニュー画面「タイトル機能」の「イラスト」を選ぶ
好きなイラストを選ぶ

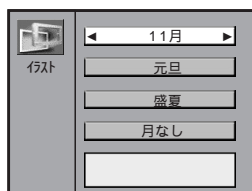
→

ビデオ入力の場合は、右ページ上の手順へ進んでください。
年月などを入れるイラストを選んでいる場合は手順2の後、右ページ上へ進んでください。

2 年月などを入れる（内蔵の一部のイラストのみ）

プリント画に表示する年月を選ぶ

→

- 左図はイラストに[Ｈａｐｐｙ Birthday]を選んだ場合です。

- 年を表示しない場合は「年なし」を選んでください。
- 月を表示しない場合は「月なし」を選んでください。

お願い
ヒント

- カード内にタイトルが記録されている場合、内蔵のイラストの後に表示されます。
- 作成したタイトル（イラスト、文字、スタンプ）をカードに記録することができます。（P30）
- 作成したタイトル（イラスト、文字、スタンプ）の表示を消したいときは、「タイトル機能」の「表示」で「表示しない」または「クリアする」を選んでください。（P43）

ビデオ入力の場合

画面を見ながら、プリントしたい場面でメモリーボタンを押す
静止画で画像を確認後、プリントボタンを押す

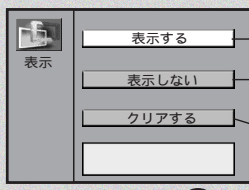
●メモリーをやりなおすときは、画面切換ボタンを押してください。

3 プリントする

プリントボタンを押す

表示の切り換え（する / しない / クリア）

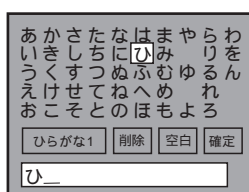
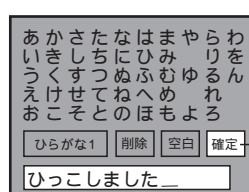
P42～46で作ったタイトル（イラスト、文字、スタンプ）の表示（する / しない）を切り換えることができます。また「クリアする」を選べば、表示されているタイトルを削除することができます。

メニュー画面「タイトル機能」の「表示」を選ぶ
「表示する」「表示しない」「クリアする」の中から選ぶ

文字を入れてプリントする

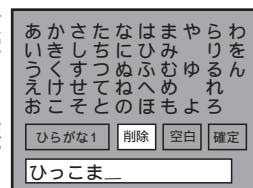
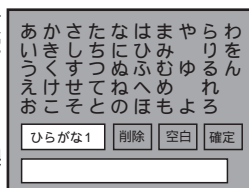
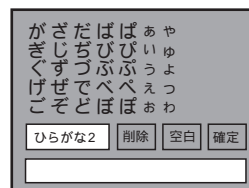
本機に内蔵されている文字（ひらがな・カタカナ・英数字・漢字）を画像に入れてプリントすることができます。

- **入力方法を選び、カード入力の場合はプリントしたい画像を1画面表示に、ビデオ入力の場合は静止画にしてください。（P22・23）**

1 文字を入力する

メニュー画面「タイトル機能」の「文字」を選ぶ
文字を入力する

- 1文字選ぶごとに実行ボタンを押してください。
- 文字を入力した後にかならず「確定」を選んでください。

文字を削除する

ひらがな1　削除　空白　確定

ひっこま_

実行

- 「削除」を選び、実行を押すと1文字ずつ消えます。

文字を切り換える

ひらがな1　削除　空白　確定

実行

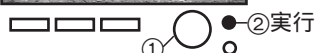
ひらがな2　削除　空白　確定

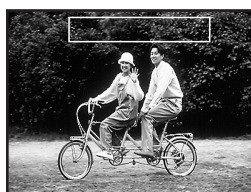
実行

- 文字は「ひらがな 1」「ひらがな 2」「カタカナ 1」「カタカナ 2」「英数字 1」「英数字 2」「漢字 1」「漢字 2」の順に変わります。

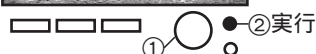
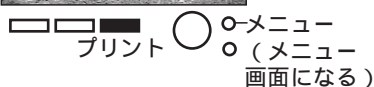
2 文字サイズ、縦 / 横書き、位置を決める

カーソルで文字の大きさや縦 / 横書きを決める
カーソルで文字の位置を決める

①　②実行

左右：文字サイズ調整
上下：縦書き/横書き切換

①位置調整　②実行

3 文字の色、方向を決め、プリントする

カーソルで文字の色と向きを決める

①　②実行

左右：文字の色変更
上下：文字の方向変更

プリント　メニュー（メニュー画面になる）

文字色の変わりかた
黒 - 青 - 緑 - シアン - 赤 - マゼンタ - 黄 - 白 - 黒

お願い
ヒント

- **電源を切ると入力した文字はすべて消去されます。**
- 液晶モニター上の文字がつぶれる場合がありますが、プリント画に影響はありません。
- 文字の大きさは、入力した文字数によって制限されます。
- 文字の書体を変えることはできません。
- 作成したタイトル（イラスト、文字、スタンプ）をカードに記録することができます。（P30）
- 作成したタイトル（イラスト、文字、スタンプ）の表示を消したいときは、「タイトル機能」の「表示」で「表示しない」または「クリアする」を選んでください。（P43）

スタンプを入れてプリントする

本機に内蔵されているスタンプを画像に入れてプリントすることができます。

準備

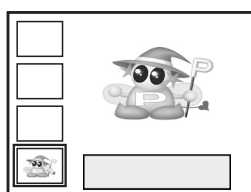
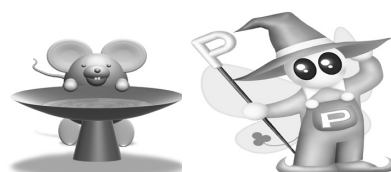
●入力方法を選び、カード入力の場合はプリントしたい画像を１画面表示に、ビデオ入力の場合は静止画にしてください。（P22・23）

1 スタンプを選ぶ

メニュー画面「タイトル機能」の「スタンプ」を選ぶ
好きなスタンプを選ぶ

①選ぶ　②実行

→

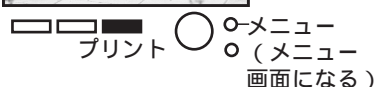
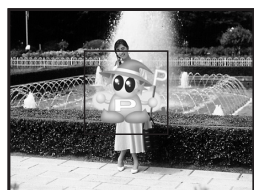
①選ぶ　②実行

2 スタンプの向きと位置を決め、プリントする

カーソル左右でスタンプの向きを決める
カーソルで中央の枠を上下左右に動かしてスタンプの位置を決め、プリントボタンを押す

①回転　②実行

→

①位置調整　②実行

→

プリント　メニュー（メニュー画面になる）

お願い
ヒント

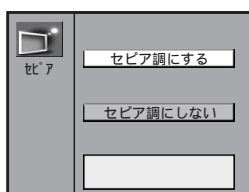
●作成したタイトル（イラスト、文字、スタンプ）をカードに記録することができます。（P30）
●作成したタイトル（イラスト、文字、スタンプ）の表示を消したいときは、「タイトル機能」の「表示」で「表示しない」または「クリアする」を選んでください。（P43）

セピア調の色にプリントする

画像をセピア調の色にしてプリントすることができます。

●入力方法を選び、カード入力の場合はプリントしたい画像を１画面表示に、ビデオ入力の場合は静止画にしてください。（P22・23）

1 「セピア調にする」に設定する

メニュー画面「タイトル機能」の「セピア」を選ぶ
「セピア調にする」を選ぶ

①選ぶ　②実行

2 プリントする

プリントボタンを押す

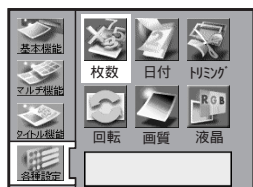
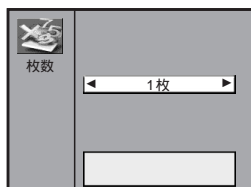
プリント　メニュー　（メニュー画面になる）

お願い
ヒント

●セピア調の色の濃さや色あいの調整（P51)はできません。
●タイトル（イラスト、文字、スタンプ）はセピア調の色になりません。

各種設定

プリントの枚数を設定する

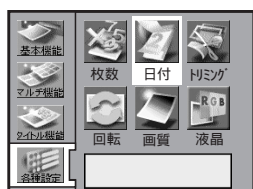
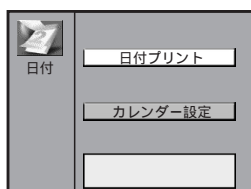
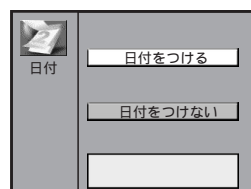
メニュー画面「各種設定」の「枚数」を選ぶ

●1 〜 10 枚まで選べます。

日付関連の設定

日付プリント

画像を撮影したときの日付を右下部に入れてプリントします。

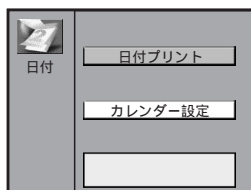
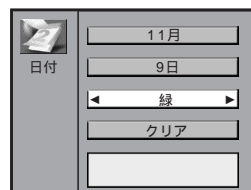
メニュー画面「各種設定」の「日付」を選ぶ

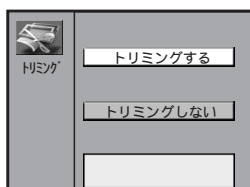
「日付プリント」を選び、「日付をつける」または「日付をつけない」を選ぶ

カレンダー設定

カレンダーを作るとき、祝日や記念日などの日付の色を変えたい場合にここで設定します。

メニュー画面「各種設定」の「日付」を選ぶ

「カレンダー設定」を選び、カレンダー上で色を変えたい日付を入力する

●詳しくは 39 ページを参照してください。

トリミングを設定する

メニュー画面「各種設定」の「トリミング」を選ぶ
「トリミングする」または「トリミングしない」を選ぶ

①選ぶ ②実行

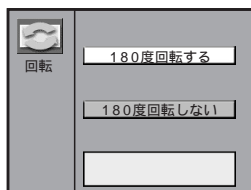
●デジタルビデオカメラの証明写真機能で撮った画像のときは、標準紙またはKサイズふちなしペーパーを使い、「トリミングしない」にしてください。Lサイズふちなしペーパーは「トリミングする/しない」どちらに設定しても画像が切れます。

「トリミングする」場合
印刷領域いっぱいに収まるように画像の縦または横を削除し、画像を引きのばしてプリントします。

「トリミングしない」場合
常にすべての画像データが印刷する用紙の内に収まるようにプリントします。
●ふちなしペーパーでも余白ができます。

各種設定（つづき）

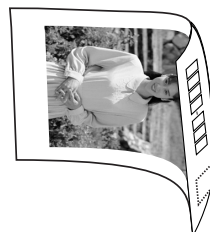
回転印刷（180 度回転）

メニュー画面「各種設定」の「回転」を選ぶ
「180 度回転する」または「180 度回転しない」を選ぶ

実行

●180 度回転印刷は、縦向きの画像をはがきタイプのペーパーにプリントするときに便利です。

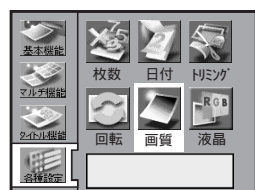
このような縦向きの画像をそのままプリントすると

プリント面とあて名面の向きが逆になります。

このような縦向きの画像を「180 度回転する」に設定してプリントすると

プリント面とあて名面の向きが同じになります。

●ミラー反転ではありません。

プリント画質を調整する

調整したい画像を選び、1 画面表示させる
メニュー画面「各種設定」の「画質」を選ぶ

上下：項目選択
左右：調整

●液晶画面上の調整はめやすです。

調整項目について

色のこさ：
お好みの色のこさにする

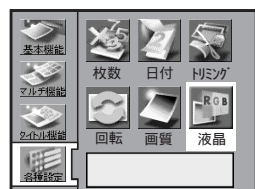
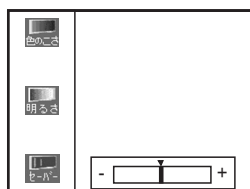
色あい：
お好みの色あいを調整します

明るさ：
暗い部分を見やすくする

コントラスト：
画像の明るさや濃淡を調整する

シャープネス：
輪郭をはっきりさせる

液晶モニターを調整する

メニュー画面「各種設定」の「液晶」を選ぶ
「色のこさ」、「明るさ」を調整、または「セーバー」を設定する

上下：項目選択
左右：調整/設定

調整項目について

色のこさ：
お好みの色のこさにする

明るさ：
暗い部分を見やすくする

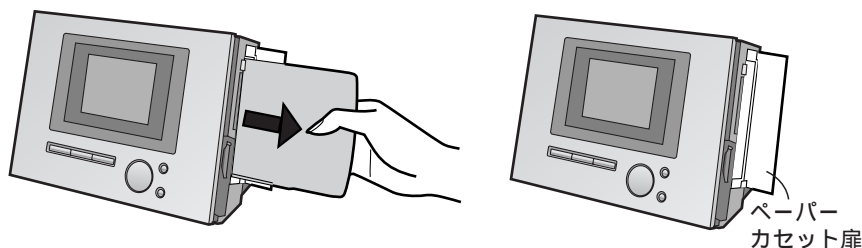
セーバー:
スクリーンセーバーを
あり / なしにする

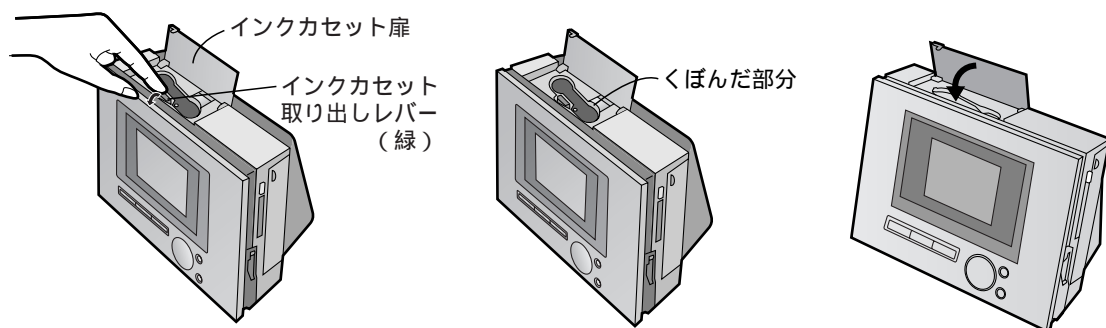
お願い
ヒント

●液晶モニターの調整を一度設定すると、新たに設定するまで前の内容を記憶しています。
●液晶モニターの調整は、プリント画質に影響はありません。
●「シャープネス」を調整しても、液晶モニター上では変化しません。
●画質調整した画像をカードに記録しても調整しない状態で記録されます。
●色のこさを「ー」にしても、白黒にはなりません。
●「セーバー」を「あり」にすると、約 30 分以上本機を操作しない場合、スクリーンセーバーが働きます。ボタンをどれか押すと解除されます。(P55)

使用後は

1 ペーパーカセットを取り出す

電源スイッチを切り、ペーパーカセットを取り出す
ペーパーカセット扉を閉める

2 インクカセットを取り出す

インクカセット扉を開き、インクカセット取り出しレバー（緑）を手前に引いてインクカセットのくぼんだ部分つまみ、まっすぐ持ち上げる
インクカセット扉を閉める

お願い
ヒント

- カードを使ったときは、カードも取り出してください。
- ペーパーカセット扉やインクカセット扉は、各カセットを出し入れするとき以外、閉めておいてください。

使用上のお願い

正しく、きれいにプリントしていただくため、次の事項を守ってください。**守らないと、きれいにプリントできないだけでなく、誤作動や故障、紙詰まりの原因となります。**

ビデオプリントセット

- ビデオプリントセットは APマークの付いたものをお使いください。
- インクカセットとペーパーは、同一箱内のものを使ってください。インクカセット１個で、ビデオプリントセットに入っているペーパーの枚数分プリントできます。
- インクカセットやペーパーを高温、多湿、直射日光の当たるところに置かないでください。プリント画質が劣化します。また使用できなくなることがあります。
- インクシートやペーパーは引っ張ったりしないでください。また指紋やほこりなどを付けたり、水などでぬらさないでください。
- **最後まで使ったインクカセットやプリントされたペーパーを再使用しないでください。**
- ビデオプリントセットはすぐに開封せずに、周囲の温度になじませてから使ってください。特に低温で保管していた場合は、温度差によりつゆつきが起こります。
- ビデオプリントセットについて、万一、当社の製造上の原因による品質不良がありました場合は、同数の新しいビデオプリントセットとお取り替えいたします。それ以外の責はご容赦ください。

インクカセット

- インクカセットにはってあるラベルをはがさないでください。
- インクカセットを入れる前にインクシートのたるみをなくしてください。たるみを取るときは、必ず矢印のついた方の穴を指で押しながら矢印方向に回してください。（P18）
- インクカセットは方向を合わせ、しっかりと奥まで入れてください。
- カード入力で、画像を選んだ後インクカセットの種類を変えた場合、画像を選びなおしてください。
- ビデオ入力で画像をメモリーした後インクカセットの種類を変えた場合、入力画に戻る場合があります。メモリーした静止画を表示させるには、画面切換ボタンを押してください。

ペーパー / ペーパーカセット

- ペーパーは折ったり曲げたりしないで、平らにして、よくほぐし、プリント面(何も印刷していない光沢のある方)が上から見えるようにしてペーパーカセットに入れてください。
- ペーパーをペーパーカセットに入れすぎないように気をつけてください。
  標準紙は 25 枚まで、その他のペーパーは 36 枚までです。
- ペーパーの裏面に他のプリンターで印刷する場合、プリンターによってはインクが乾きにくいものがあります。
- ほこりや湿気はペーパーをいためます。使い残したペーパーは、ペーパーカセットから取り出して元の袋に戻して横にして保管してください。

プリント前・プリント中・プリント後

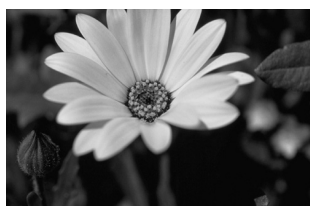
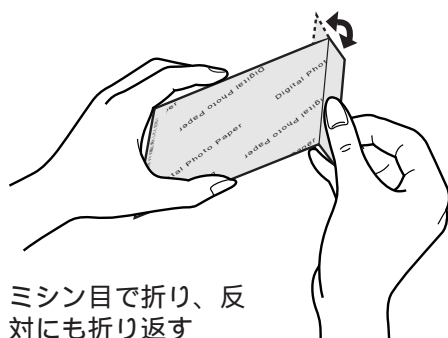
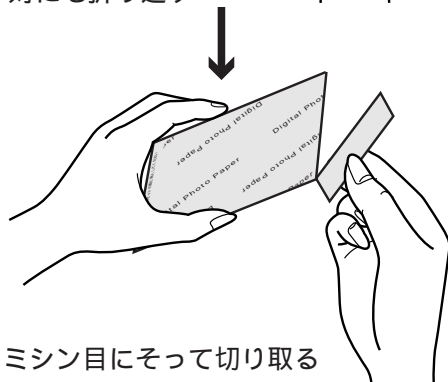
- プリント前にペーパーに文字などを書き込まないでください。
- プリント中にインクカセットやペーパーカセットを無理に引き出したり、振動を加えたり、ペーパーを補充したりしないでください。
- ペーパーが曲がっていたりそったりしていると、プリント済みのペーパーがプリント受け部（ペーパーカセットの上）から落ちる場合がありますので気をつけてください。
- 紙詰まりの原因となりますので、プリント受け部にプリント済みのペーパーを 11 枚以上ためないようにしてください。

使用上のお願い（つづき）

Kサイズ・Lサイズふちなしペーパーを使用する場合

■ふちなしプリントするときは、「トリミングする」にしてください。(P49)

●画像を「トリミングしない」場合、上下左右に余白ができます。

■ふちなしペーパーでプリントすると、画像の上下左右が切れます。

■プリント後のふちなしペーパーのカットのしかた

●ミシン目はふちなしペーパーの両端に入っています。両方とも切り取ってください。

プリント済み作品について

プリントした作品を美しく保っていただくために、次の事項を守ってください。守らないと、画質の劣化、損傷につながります。

- プリント面にセロハンテープなどをはったり、他のものをふれさせないでください。特にビニール製のデスクマット、名札ケース、プラスチック製の消しゴムはふれさせないでください。
- プリント面を指でさわらないでください。
- プリント面にアルコールなどの揮発性溶剤を付着させないでください。変色や色落ちにつながります。
- プリント面どうしを密着させたまま放置しないでください。色うつりにつながります。また他の紙などに重なった状態で長時間圧力が加わると、色うつりします。
- プリント画を高温、多湿のところに置かないでください。長時間放置すると、画質の劣化につながります。また、直射日光に当てないでください。
- プリント画をアルバムに入れる場合は、収納部がナイロン系のものを選んでください。その他の材質の場合は、色うつりや変色につながります。
(ポリプロピレン、セロファンは可能です)

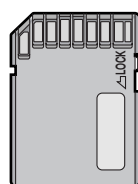
自動プリントについて

- 本機の熱さまし処理でプリント速度が遅くなると、自動プリントを停止する場合があります。その場合は再度デジタルビデオカメラ側で自動プリント操作をしてください。
- フォトショットが連続して記録されている場合、自動プリント時にプリントがとばされる場合があります。
- 自動プリント中に、インクカセットやペーパーの交換をすると、同じ画像が2枚プリントされる場合があります。
- 同じ画像を何枚も連続してプリントする場合、自動プリント機能は使えません。
- 自動プリントを途中でやめるときは、デジタルビデオカメラの停止ボタンを押してください。本機のキャンセルボタンを押しても、自動プリントは停止しません。
- 連写フォトショットの画像は自動プリントできません。

カードについて

- カード画像の表示が正常でないときは、電源を切ってカードを取り出し、入れ直してください。
- スタンプなどで組み合わせてカードに記録したタイトルは、デジタルビデオカメラで表示されないものもあります。

SD メモリーカードの書き込み禁止スイッチについて

- SD メモリーカード本体には書き込み禁止スイッチが付いています。スイッチを「LOCK」側にしておくと、カードへの書き込みやデータの消去はできなくなります。戻すと、可能になります。

矢印の方向へずらす

本機にメモリーされる設定について

以下の内容は、一度本機で設定すると、電源ボタンを押して切っても、変更を行なうまでその内容がメモリーされています。（電源ボタンを押さずに電源コードを抜くと、メモリーされません）

- 基本機能「入力」
- 基本機能「カード」内の作成日
- マルチ機能「同画面」「異画面」の画面分割数
- 各種設定「液晶」の「色のこさ」「明るさ」
- 各種設定「トリミング」
- 各種設定「日付」の「日付プリント」
- 各種設定「日付」の「カレンダー設定」の色設定

スクリーンセーバーについて

同一画像を長時間表示していると、画像によっては液晶モニターに残像がつく場合があります。しかし故障ではありません。この場合、電源を切って数時間おくと、残像はなくなります。この残像がつかないように、本機では約30分以上操作しない場合にスクリーンセーバーを起動させる設定ができます。（P51）

使用上のお願い（つづき）

本機の取り扱いについて

- 周囲で殺虫剤や揮発性のものを使っているときは、本機にかからないようにしてください。かかると、外装ケースが変質したり、塗装がはげることがあります。また、ゴムやビニール製品を長時間接触させないでください。
- 長期間使わないときは節電のため電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いておいてください。(電源ボタンで電源を切った状態(スタンバイ)でも約3Wの電力を消費しています)　機能に支障をきたす場合がありますので、半年に１回ぐらいは本機の電源を入れ、動作させてください。
- 引っ越しなどで本機を輸送するときはお買い上げいただいたときのパッキングケースに入れてください。ケースがない場合は、傷が付かないように毛布などで包んでください。(ペーパーカセットとインクカセットは、取り出し、ふたを閉めておいてください)

設置について

- 他の機器などから離れたところに設置してください。スピーカーや大型モーターなどが出す強い磁気により、画像がゆがんだりします。また、テレビやゲーム機などから出る電磁波により、お互いに影響をおよぼし、テレビの画像やプリント画像が乱れる場合があります。

お手入れについて

- ベンジンやシンナーなどの溶剤を使わないでください。外装ケースには、プラスチックが多く使われています。ベンジン、シンナーなどでふいたりしますと変質したり、塗料がはげることがありますので避けてください。お手入れは、やわらかい乾いた布でほこりをふいてください。よごれがひどいときは、薄めた台所用洗剤(中性)に布をひたし、よくしぼってよごれをふき、乾いた布で仕上げてください。化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。
- 通風孔にほこりがたまったときは、インクカセットを取り出した後、通風孔のほこりを掃除機で取り除いてください。通風孔からほこりが入るとインクシートに付き、きれいにプリントできません。

内部温度について

- 周囲の温度環境により異なりますが、プリント動作中に本機が一定温度以上になると液晶モニターには「温度が下がるまでお待ち下さい」とエラーメッセージが出ます。この場合、自動的にプリント動作が休止しますが、故障ではありません。そのまましばらくお待ちください。(長くても4～5分です)温度が下がると自動的にプリントが再開されます。以下の場合は、プリント動作が一時休止となるため、プリント時間が通常より長くかかります。
  1. 連続してプリントするとき
  2. 周囲の温度が高いとき
  3. 通風孔などがふさがれ、本機内部の温度が上がりやすくなっているとき
- なお、１～３が重なると、時間がより長くかかりますので、本機の設置はできるだけ風通しのよいところを選んでください。

つゆつきについて

- 夏に冷蔵庫から出したビンなどに、しばらくすると水滴が付きます。このような状態を「つゆつき」といいます。つゆつきが起こる条件は本機やビデオプリントセットを温度や湿度差の大きいところに移動したときに起こります。
  1. 湯気が立ちこめるなど、湿度の高いところ
  2. 冷房されているところから、急に温度・湿度の高いところに移動したとき
  3. 暖房した直後の部屋

  などです。つゆつきが起こったときは、電源を入れて約２時間お待ちください。つゆつきでペーパーやローラーが乾燥していないときはプリント面がよごれることがあります。

液晶モニターについて

- 寒冷地などで本体が冷えきっている場合、電源を入れた直後は、液晶モニターが通常より少し暗くなります。内部の温度が上がると通常の明るさに戻ります。
- 液晶モニターは、精密度の高い技術で作られています。99.99%以上の有効画素がありますが、0.01%以下の画素欠けや常時点灯（赤・青・緑色）するものがあります。これは不良ではなく、またプリントには支障ありません。

故障かな？

修理を依頼される前に、この表で症状を確かめてください。

まず、以下の処置をしてください。直らない場合は電源ボタンを押して電源を切り、電源コードを抜き差ししてください。それでも直らない場合や、この表以外の症状は、お買い上げの販売店またはお近くの「修理ご相談窓口」(Ｐ６５)にお問い合わせください。

症　状		調べるところ・原因・対策	ページ
電源が入らない	▶	● 電源プラグをコンセントに接続していない。	12
映像が映らない	▶	● 入力機器と正しく接続していない。(ビデオ入力の場合) ● カードが正しく入っていない。 ● 本機に合わないフォーマットのカードを使っている。 →本機ではプリントできません。	12 14
プリントできない	▶	● インクカセットが正しい向きで、奥まで入っていない。 ● インクシートがたるんでいる。→たるみを取る。 ● ペーパーカセットが正しい向きで、奥まで入っていない。 ● ペーパーの表と裏が逆に入っている。 ● 本体内部が熱くなっている。→しばらく待つ。	18 18 17 16 56
きれいにプリントできない	▶	● 指定のペーパーを使っていない。 ● ペーパーを正しく入れていない。 ● サーマルヘッドがよごれている。 ● つゆつきが起こっている。→しばらく待つ。	15 16 60 56
プリント画の色がおかしい	▶	● プリント画像を正しく調整していない。	51
プリント画が乱れる	▶	● テレビやゲーム機など、電磁波を出している機器が近くに置いてある。→1メートル以上離す。 ● スピーカーや大型モーターなど、強い磁気を出している機器が近くに置いてある。→機器から離す。	56 56
メモリーボタンを押してもメモリーできない	▶	● 画面がメモリー画になっている。 →画面切換ボタンを押して、入力画にする。	23
ボタンを押しても動かない	▶	● 本体内部が熱くなっている。→しばらく待つ。 ● プリントしている。→終了するまで待つ。	56 —
よく紙詰まりを起こす	▶	● ペーパーカセットにペーパーを36枚(標準紙は25枚まで)を超えて入れている。 ● ペーパーが折れ曲がったり、そったりしている。	16 —
メニュー画面が出ない	▶	● プリントしている。→終了するまで待つ。	—
画像がでるのに時間がかかる	▶	●カードに記録されている画像方式や容量によっては、数十秒かかるものがあります。→故障ではありません。	—

故障かな？（つづき）

症　状		調べるところ・原因・対策	ページ
日付検索で検索された画像を一括プリントできない	▶	● 検索をかけた後、メニュー画面に戻って基本機能の「一括」で「選択画像一括プリント」を選んでいない。	26
「各種設定」の「枚数」で設定した枚数と違う	▶	● DPOFプリントしようとしている。 →DPOF設定された枚数しかプリントされません。	27
カードの画像をコピーできない	▶	● カードに画像が入っていない。 ● 入力方法を正しく選んでいない。 ● カードが書き込み禁止になっている。	ー 22 ー
カードの画像を削除できない	▶	● カードに画像が入っていない。 ● 入力方法を正しく選んでいない。 ● 画像がカメラやパソコンで消去禁止に設定されている。 →カメラ、パソコン側で消去禁止を解除してから消去する。	ー 22 ー
ビデオの画像をカード記録したが、きれいな画像にならない	▶	● 画像圧縮処理されるため、画像によっては多少劣化して記録されます。 →故障ではありません。	ー
ビデオの画像をカードに記録できない	▶	● 入力方法を「ビデオ」にしていない。 ● カードが書き込み禁止になっている。 ● カードの容量がいっぱいになっている。 →不要な画像を消去するか、容量がある別のカードを使う。	22 ー ー

Q&A

デジタルフォトプリンターの機能について

Q 1：プリントする場合、フォトショットと通常映像でどのような違いがありますか
A 1：デジタルビデオカメラのフォトショット機能を使って撮ると、ノイズやゆがみの少ない、きれいな画像が得られます。したがって、その画像をプリントすればよりきれいな画像がプリントできます。

Q 2：どのようなビデオカメラと接続できますか
A 2：Ｓ映像出力端子や映像出力端子のあるビデオカメラに接続できます。(P12)

Q 3：ハイビジョン放送の画像をプリントできますか
A 3：映像信号が異なるため、プリントできません。

Q 4：色合いがよくないときは
A 4：メニュー画面「各種設定」の「画質」を選ぶと、色などの調整ができます。(P51)

Q 5：マルチ画面の1画面ずつにタイトルは入りますか
A 5：異画面マルチでは入りません。同画面マルチでは入りますが、1コマごとに別々のタイトルを入れることはできません。

Q 6：ふちなしペーパーでプリントするとなぜ画像が切れるのですか
A 6：ふちなしペーパーのサイズは、K、Lサイズの写真に合わせて用紙の縦横比を1:√2にしています。デジタルビデオカメラなどの縦横比は約3:4になっているので、ふちなしペーパーでプリントすると上下がカットされます。

デジタルフォトプリンター全般について

Q 7：海外で使用したいのですが
A 7：電源電圧、放送方式が日本と異なりますので使用できません。

Q 8：熱昇華転写記録方式とは何ですか
A 8：プリント方法の一つで、昇華型は画質に優れています。他に直接感熱記録方式などがあります。

Q 9：256階調とは何ですか
A 9：白から3原色で構成される最も濃い色まで256段階表現できるという意味です。3色をそれぞれ256段階表現できるので、合計256×256×256色(約1678万色：フルカラー)となります。

Q10：インクカセット、ペーパーの原理はどうなっているのですか
A10：インクはシアン(青)、マゼンタ(赤)、イエロー(黄)の3色一組です。ペーパーはインクの付きがよくなる特殊層を持っています。

Q11：扱える最大画像ファイル数はいくつですか
A11：65536ファイルです。

Q12：カードについては、どれくらいの画素数の画像まで本機で対応できますか
A12：約2500万(6144×4096)画素の画像までです。

Q13：プリントしたものをどのように保管すればよいのですか
A13：アルバムに入れることをおすすめします。その場合、収納部がナイロンやポリプロピレン、セロファンのものをご使用ください。他の材質のものを使用すると色移りや変色することがあります。(P55)

Q&A（つづき）

ペーパー/インクカセットについて

Q14：ペーパー、インクカセットの開封後、どのように保管すればよいのですか

A14：ペーパーやインクカセットは直射日光の当たるところ、高温多湿のところに置かないでください。元の袋に入れ、横にして保管してください。(P53)
また、開封後はできるだけすみやかに使用してください。

Q15：どんなペーパー(用紙)にプリントできますか

A15：本機は標準紙、シール紙（16分割シール紙を含む）、ふちなしペーパーが使用できます。
その他の用紙は紙詰まりなど故障の原因となりますので使用しないでください。専用のビデオプリントセットを使用してください。(P15)

Q16：連続してプリントできますか

A16：メニューでプリント枚数を設定すれば、10枚まで連続プリントできます。(P48)
ただし、紙詰まりの原因となりますので、プリント受け部にプリント済みのペーパーを11枚以上ためないようにしてください。

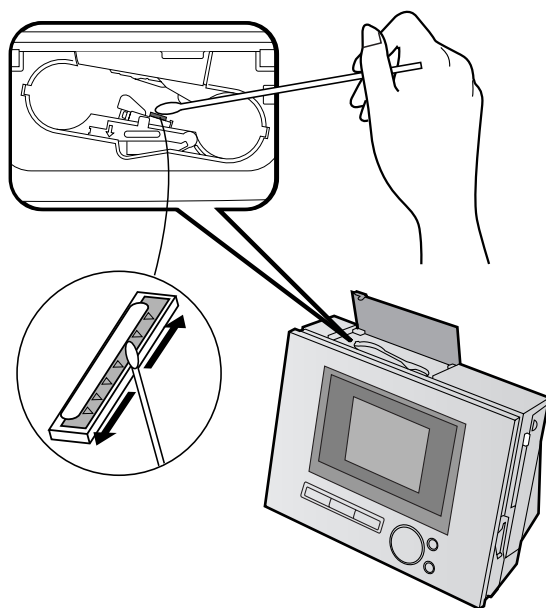
Q17：インクカセット一個でどれぐらいプリントできますか

A17：インクカセットと同一ビデオプリントセット内の枚数分プリントできます。ビデオプリントセット(VW-APA50)は50枚用ですので50枚プリントできます。インクカセットは巻き戻しても再使用できません。

Q18：どのようなインクカセットやペーパーが使用できますか

A18：APマークの付いたビデオプリントセットを使用してください。(P15)

サーマルヘッドのよごれについて

プリント画に横すじが入ってきれいにプリントできないときは、インクカセットそう入部の中のサーマルヘッド(下図の▬部分)がよごれている場合があります。そのときは、サーマルヘッドを市販の綿棒(長さ約15 cm)で奥まできれいに掃除してください。

〈お願い〉

- 電源コードを抜いてからサーマルヘッドの掃除をしてください。
- けがをするおそれがありますので、インクカセットそう入口に指を入れないでください。

エラー表示について

エラーが起こると液晶モニターにエラーメッセージを表示して知らせます。

エラーメッセージ	対　処
インクカセットがありません	インクカセットを入れてください。（P18）
ペーパーがちがいます ペーパーがつまりました	詰まったペーパーを取り除き（P25)、指定の ペーパーを入れてください。(P15、16）
ペーパーがつまりました	詰まったペーパーを取り除いてください。（P25)
ペーパーカセットがありません	ペーパーカセットを入れてください。（P17)
インクカセットがちがいます	指定のインクカセットを入れてください。（P18)
インクがなくなりました	新しいインクカセットを入れてください。（P18)
ペーパーがちがいます 正しくセットして下さい	指定のペーパーを入れてください。（P15、16）
ペーパーをセットして下さい	ペーパーカセットにペーパーを入れてください。 （P16）
温度が下がるまで お待ち下さい	そのままお待ちください。 ・・・内部温度について（P56)
お待ち下さい	
ペーパーがつまりました ペーパーをとりだして [プリント]を押して下さい	詰まったペーパーを取り除き（P25)、インクカセット を出し入れしてプリントボタンを押してください。
ペーパーがちがいます 左からとりだして 正しくセットして下さい	詰まったペーパーを取り除き（P25)、指定のペーパー を入れてください。（P15、16)
ペーパーカセットを セットして下さい	ペーパーカセットを入れてください。（P17)
書き込み禁止のカードなので この機能は使用できません	カードが書き込み禁止になっています。 書き込み禁止の解除については、各カードの取扱説明書 をご覧ください。
カードがないのでこの機能は使用できません	カードを入れてください。（P14)
削除できません	カード内のファイルが誤消去防止になっているか、ファ イルが壊れています。本機では削除できません。
コピーできません	カードに画像が入ってないか、カードが書き込み禁止に なっています。書き込み禁止の解除については、各カー ドの取扱説明書をご覧ください。
記録できません	使用できないカードを使っています。本機に対応のカー ドを使ってください。
カードに容量がありません	カードがいっぱいになっています。 不要な画像を消去する（P29)か、別のカードを使って ください。

●F00などのエラー表示が出たときはお買い上げの販売店にご相談ください。

仕様

電源	AC100 V　50/60 Hz
消費電力	プリント時：約 75 W、 電源入時：約 12 W、電源ボタンで電源「切」(スタンバイ)のとき：約 3 W

記録方式　熱昇華転写記録方式
記録時間　標準紙：約 75 秒 /1 枚、シール紙：約 100 秒 /1 枚、16 分割シール紙：約 95 秒 /1 枚
K サイズふちなし： 約 120 秒 /1 枚、L サイズふちなし：約 105 秒 /1 枚
画像メモリー　8 ビット、1 フレーム
記録媒体
● **インクシート**　カセット方式(専用)、3 色面順次記録(イエロー、マゼンタ、シアン)
標準紙(イエロー、マゼンタ、シアン)
K サイズ、L サイズ、シール紙(イエロー、マゼンタ、シアン、オーバーコート)
● **記録紙**　標準紙、シール紙（100 × 148mm)(はがきサイズ)
K サイズふちなし（100 × 170mm、カット後 100 × 150mm）
L サイズふちなし（89 × 148mm、カット後 89 × 127mm）
(画面寸法)
標準紙：90 × 120mm
シール紙：90 × 120mm、16 分割シール紙：85 × 113mm
K サイズふちなし：100 × 150mm（カット後）
L サイズふちなし：89 × 127mm（カット後）
給紙方式　自動給紙(標準紙：25 枚収納、シール紙・K サイズ、L サイズふちなし：36 枚収納)
画像品質　各色 256 階調処理
記録ドット密度　410 × 410dpi
プリント設定枚数　ビデオ / カードモード：最大 10 枚
機能　ビデオモード：1 画面、マルチ（異画面・同画面)、カレンダー、タイトル、文字入力、セピアプリント、スタンプ
カードモード：1 画面、マルチ（異画面・同画面)、カレンダー、タイトル、文字入力、セピアプリント、スタンプ、ズーム、一括プリント / インデックス、日付プリント、日付検索、トリミング、カード記録、カード消去、カード間コピー、スライドショー、DPOF(Digital Print Order Format)対応
記録ヘッド　薄膜サーマルヘッド、16.13 ドット /mm(410dpi)
入力端子
● **S 映像入力端子**　Y [輝度信号] 1Vp-p、75 Ω、C [色信号] 0.3Vp-p、75 Ω(後面：1)
● **映像入力端子**　RCA ピンジャック 1Vp-p、75 Ω(後面：1)
● **システム端子**　DVC 連動用 miniDIN5 ピン(後面：1)
● **カード**　SD メモリーカード / マルチメディアカード（側面：1）
PC カード(TYPE II）（側面：1）
● **入力切換**　ビデオモード：S 映像、映像の切り換えは自動で、S 映像が優先する
液晶モニター　4.0 インチ　11 万画素　TFT

対応カード

● **カード**	SD メモリーカード、マルチメディアカード、PC カード（PCMCIA2.1/JEIDA4.2 及び PCMCIA ATA 1.02 準拠）
● **フォーマット**	DOS フォーマット
● **画像形式**	JPEG ベースライン方式(JFIF、EXIF、DCF[Design rule for Camera File system]、CIFF、SISRIF) TIFF(Baseline TIFF Rev.6.0 RGB Full Color Images 準拠)
● **画素数**	320 × 240(QVGA)～ 6144 × 4096、サブサンプリング 4:4:4、4:2:2、4:2:0、4:1:1
● **解凍時間**	約 7 秒(130 万画素)
許容温度	保存：－ 20℃～ 55℃　動作：5℃～ 35℃
許容湿度	保存：0%～ 90%　動作：35%～ 80%
外形寸法	約幅 246 ×高さ 187 ×奥行 155 mm
質量	約 2.4 kg

保証とアフターサービス　よくお読みください

修理・お取り扱い・お手入れなどのご相談は…
まず、お買い上げの販売店へお申し付けください

転居や贈答品などでお困りの場合は…

- 修理は、サービス会社・販売会社の「修理ご相談窓口」へ！
- その他のお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ！

■保証書（別添付）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。よくお読みのあと、保存してください。

保証期間：お買い上げ日から本体１年間

■修理を依頼されるとき

57、58ページの表に従ってご確認のあと、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店へご連絡ください。

●保証期間中は

保証書の規定に従って、お買い上げの販売店が修理をさせていただきますので、恐れ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。

●保証期間を過ぎているときは

修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。
ただし、デジタルフォトプリンターの補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後8年です。
注）補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

●修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料 は、診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。
部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。
出張料 は、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

ナショナル／パナソニック
お客様ご相談センター

使いかた・お買い物のご相談は

フリーダイヤル（料金無料）　0120-878-365（パナは　365日）

365日／受付9時〜20時

Help desk for foreign residents in Japan
Open : 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays / Sundays / national holidays)
Tokyo (03) 3256 - 5444　**Osaka** (06) 6645 - 8787

ナショナル／パナソニック

修　理　ご　相　談　窓　口

修理のご相談は

ナビダイヤル（全国共通番号） ☎ **0570-087-087**（パナ・パナ）

●お客様がおかけになった場所から最寄りの地区の修理ご相談窓口につながります。
　呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
●携帯電話・PHSからは最寄りの地区の修理ご相談窓口に直接おかけください。
　（ナビダイヤルはご利用頂けません）

北　海　道　地　区

地区	所在地	電話
札幌	札幌市厚別区厚別南2丁目17-7	☎(011)894-1251
旭川	旭川市2条通21丁目左1号	☎(0166)31-6151
帯広	帯広市西19条南1丁目7-11	☎(0155)33-8477
函館	函館市西桔梗589番地241（函館流通卸センター内）	☎(0138)48-6631

東　北　地　区

地区	所在地	電話
青森	青森市大字八ッ役字矢作1-37	☎(017)739-9712
秋田	秋田市御所野湯本2丁目1-2	☎(018)826-1600
岩手	盛岡市羽場13地割30-3	☎(019)639-5120
宮城	仙台市宮城野区扇町7-4-18	☎(022)387-1117
山形	山形市流通センター3丁目12-2	☎(023)641-8100
福島	福島県安達郡本宮町字南ノ内65	☎(0243)34-1301

首　都　圏　地　区

地区	所在地	電話
栃木	宇都宮市御幸町194-20	☎(028)689-2555
群馬	高崎市萩原町沖中205-18	☎(027)352-1109
水戸	水戸市柳河町309-2	☎(029)225-0249
つくば	つくば市花畑2丁目8-1	☎(0298)64-8756
埼玉	桶川市赤堀2丁目4-2	☎(048)729-2102
千葉	千葉市中央区星久喜町172	☎(043)208-6034
東京	東京都世田谷区宮坂2丁目26-17	☎(03)5450-7431
山梨	甲府市下飯田2丁目1-27	☎(0552)22-5171
神奈川	横浜市港南区日野5丁目3-16	☎(045)840-3155
新潟	新潟市東明1丁目8-14	☎(025)286-7725

中　部　地　区

地区	所在地	電話
石川	石川県石川郡野々市町稲荷3丁目80	☎(076)294-2683
富山	富山市寺島1298	☎(076)432-8705
福井	福井市開発4丁目112	☎(0776)54-5606
長野	松本市大字笹賀7600-7	☎(0263)58-0073
静岡	静岡市西島765	☎(054)287-9000
名古屋	名古屋市瑞穂区塩入町8-10	☎(052)819-0225
岡崎	岡崎市岡町南久保28	☎(0564)55-5719
岐阜	岐阜県本巣郡北方町高屋太子2丁目30	☎(058)323-6010
高山	高山市花岡町3丁目82	☎(0577)33-0613
三重	久居市森町字北谷1920-3	☎(059)255-1380

近　畿　地　区

地区	所在地	電話
滋賀	守山市勝部6丁目2-1	☎(077)582-5021
京都	京都市南区上鳥羽石橋町20-1	☎(075)672-9636
大阪	大阪市北区本庄西1丁目1-7	☎(06)6359-6225
奈良	大和郡山市椎木町404-2	☎(0743)59-2770
和歌山	和歌山市中島499-1	☎(073)475-1311
兵庫	神戸市中央区琴ノ緒町3丁目2-6	☎(078)272-6645

中　国　地　区

地区	所在地	電話
鳥取	鳥取市安長295-1	☎(0857)26-9695
米子	米子市米原4丁目2-33	☎(0859)34-2129
松江	松江市西津田2丁目10-19	☎(0852)23-1128
出雲	出雲市渡橋町416	☎(0853)21-3133
浜田	浜田市下府町327-93	☎(0855)22-6629
岡山	岡山県都窪郡早島町矢尾807	☎(086)292-1162
広島	広島市西区南観音8丁目13-20	☎(082)295-5011
山口	山口市鋳銭司字鋳銭司団地北447-23	☎(0839)86-4050

四　国　地　区

地区	所在地	電話
香川	高松市勅使町152-2	☎(087)868-9477
徳島	徳島県板野郡北島町鯛浜字かや108	☎(088)698-1125
高知	南国市岡豊町中島331-1	☎(088)866-3142
愛媛	松山市土居田町750-2	☎(089)971-2144

九　州　地　区

地区	所在地	電話
福岡	春日市春日公園3丁目48	☎(092)593-9036
佐賀	佐賀市本庄町大字本庄896-2	☎(0952)26-9151
長崎	長崎市東町1949-1	☎(095)830-1658
大分	大分市萩原4丁目8-35	☎(097)556-3815
宮崎	宮崎県宮崎郡清武町下加納366-2	☎(0985)85-6530
熊本	熊本市健軍本町12-3	☎(096)367-6067
天草	本渡市港町18-11	☎(0969)22-3125
鹿児島	鹿児島市与次郎1丁目5-33	☎(099)250-5657
大島	名瀬市矢之脇町10-5	☎(0997)53-5101

沖　縄　地　区

地区	所在地	電話
沖縄	浦添市城間4丁目23-11	☎(098)877-1207

所在地、電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

0600

本機を使用できるのは日本国内のみで、外国では電源電圧、放送方式が異なりますので使用できません。
This unit can not be used in foreign country as designed for Japan only.

愛情点検　長年ご使用のデジタルフォトプリンターの点検を！

こんな症状はありませんか	● 電源コードやプラグが異常に熱い ● 煙が出たり、異常な臭いや音がする ● 水や異物が入った ● 映像が乱れたり、きれいに映らない ● その他の異常や故障がある

このような症状のときは故障や事故防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店に点検をご相談ください。

便利メモ おぼえのため記入されると便利です	お買い上げ日	年　　月　　日	品　番	NV-AP1-A/-S
	販売店名	☎(　　)　―	お客様ご相談窓口 ☎(　　)　―	

松下電器産業株式会社

ビデオ事業部

〒571－8504　大阪府門真市松生町１番15号

放送システム事業部

〒571－8503　大阪府門真市松葉町２番15号

VQT8979
X1000Mh0 (　6000　Ⓐ)